

システム機能要件一覧

業務名		全体機能	
システム機能要件一覧			
分類	機能・処理	NO	詳細項目
操作性	-	1 - 1	利用者にとって見やすく、統一された、操作しやすい画面構成であること。
		- 2	同一ユーザーが複数の画面を同時に起動でき、かつ処理できること。
		- 3	全画面でハードコピーが取れること。
		- 4	1つ前の画面だけでなく、画面遷移の履歴より任意の箇所へ戻れる機能が用意されていること。
		- 5	画面の操作にはマウスだけではなく、キーボードでも操作できること。
		- 6	画面遷移をする際、遷移後の画面に前画面の情報を引き継げること。同一処理機能内で画面遷移した場合は、遷移後の画面から前画面へ戻れること。その場合前画面の入力項目は保持されていること。
		- 7	入力負荷を軽減するため、入力項目の初期値についてカスタマイズによる設定ができること。
		- 8	入力負荷を軽減するためにドロップダウン入力、住所検索画面等からの参照入力できること。
		- 9	入力負荷を軽減するために郵便番号から住所が自動で入力されること。
		- 10	入力文字は全角、半角ともに使用できること。
		- 11	入力負荷を軽減するために、日付の省略入力(年や月を省略しても今月や今年と解釈)、カレンダーからの選択入力、キーボード入力(西暦、和暦、数字等)ができること。
		- 12	日付の入力については暦上日であることが自動的にチェックされること。 入力項目に応じて、明日以降の日付について入力チェックがかかること。
		- 13	画面上の必須入力項目を一目で確認できること。
		- 14	メニューごとに、各項目の入力可否を設定できること。
		- 15	様々な形式のファイルを台帳情報へ紐付けて添付できること。
		- 16	台帳のコピー機能を有すること。
		- 17	様々な項目をフラグとして管理できること。フラグ項目の名称はマスタで自由に設定できること。
		- 18	誤作動防止のため、処理ボタンの2度押し防止を行うこと。
		- 19	画面上に入力エラーが複数ある場合は、一度に全てのエラーメッセージ内容が確認できること。
		- 20	全ての画面から台帳初期メニュー画面に直接遷移できること。
		- 21	検索画面において、以下の検索条件項目は「一部一致(部分一致)」で検索できること。
		- 22	カナ氏名の清音・濁音の区別なく処理が行えること。
		- 23	カナ氏名での検索の際に、姓と名の間にスペースを入れる必要が無いこと。
		- 24	検索画面の文字条件部分において、登録された内容が曖昧である場合(例:株式会社, (株), (株), KK)でも、曖昧検索ができる機能を有すること。
データの管理	-	2 - 1	受付時からデータを登録でき、実地調査・起案・決裁の審査段階単位で管理できること。
		- 2	決裁された新規申請・開始届出は、許可日(開始日)の登録をもって確定すること。 決裁等の処理が終了し確定した許可を「確定許可」・処理中で確定していない許可は「処理中」とすること。
		- 3	更新届出、変更届出、休業届出、廃業届出、廃止届出については、入力した日をもって確定できること。
		- 4	許可日を迎えた許可の確定を自動的に行えること。また、それを手動でも行えること。
		- 5	「確定許可」は、「営業」「休業」「廃業」「廃業確認」の、どの状態であるかを管理できること。
		- 6	廃業又は廃止された施設の情報についても、リアルタイムで検索・参照等ができること。
		- 7	各許可単位で施設の平面図等の画像情報を管理できること。
		- 8	複数の許可を同一施設として管理するための機能が備わっていること。
		- 9	データに変更処理を行った変更者・変更内容・変更日の履歴が自動的に作成され、かつ作成された履歴は変更・削除可能であること。
		- 11	日次バッチ処理において、システム日付に基づき自動的にデータ変更処理(期限切れ・確定許可等)についても、履歴が自動的に作成されること。
		セキュリティ	-
- 2	業務の利用ログが一覧表示や印刷ができること。		
- 3	業務の利用ログがテキスト形式(txt, csvなど)でダウンロードできること。		
- 4	ログ情報については利用者が確認できるが、システムからは編集・削除できないこと。		
- 5	帳票の印刷ログ(印刷日時、操作者、利用端末、業務名)を管理できること。		
- 6	外部出力(CSV等)のログ(出力日時、操作者、利用端末、業務名)を管理できること。		
- 7	施設台帳情報の参照ログを管理できること。		
8	定期的な処理や締切、予定等をお知らせしてくれる掲示板機能があること。		
9	一定時間システム操作がなかった場合、自動的にシステムからログオフされること。		
検索機能	-	1	施設名称、施設所在地、申請者氏名、申請者住所での検索は完全一致・部分一致(あいまい検索)ができること。
		2	名称や氏名での検索は、スペースを含む含まないに影響されず、検索できること。
一覧機能	-	4 - 1	各入力画面で入力した情報が検索画面で検索でき、結果が一覧形式で表示できること。
		- 2	台帳データの全項目について出力条件を指定しCSV形式またはExcel形式で出力できること。 また出力項目については、任意に項目指定ができること。
		- 3	全業態一括して「処理待ち一覧」として、決裁処理が終わっていない申請・届の件数が確認できること。
		- 4	各業態毎に「処理待ち一覧」として、状況毎に件数が確認できること。

業務名		全体機能	
システム機能要件一覧			
分類	機能・処理	NO	詳細項目
		- 5	一覧画面では、表示項目に対して条件を設定し、より絞り込んだ表示を行えること。
		- 6	一覧画面では、表示項目の任意加除が可能であり、設定した表示状態を保存できること。
		- 7	一覧画面では、一行ごとに背景色をストライプで表示し、画面を見やすくできること。
		- 8	一覧画面では、セル幅の拡大・縮小が行えること。
		- 9	検索結果をCSV形式等でエクセル等のOAソフトへ外部出力できるEUC機能を有していること。
		- 10	EUC機能では利用者が指定した検索条件を履歴として保存し、再利用できること。不要な履歴は削除ができること。
		- 11	EUC機能では、抽出可能な項目が初期表示されており、そこから必要な項目を選択できること。
		- 12	EUC機能の補助機能として、抽出する条件文(SQL)を直接入力できること。
		- 13	EUC機能でデータ抽出時に、項目毎にマスク設定できること。
印刷機能	-	5 - 1	印刷時にプレビュー機能として、印刷イメージが確認でき、印刷ページを指定できること。
		- 2	帳票はExcel形式ファイルでのプレビュー・出力ができること。
		- 3	印刷時にプリンタや用紙トレイを指定する機能があること。
		- 4	プリンタの紙詰まり等が起こった場合、画面から再度検索をせずに再印刷できること。
		- 5	大量枚数印刷する場合、頁を指定し、分割印刷できること。
操作者の管理機能	-	6 - 1	システムの操作者情報をマスタ管理できること。
		- 2	システム操作者の無効化(利用期間)設定できること。
		- 3	操作者ごとに暗証番号を設定できること。
		- 4	操作者ごとに使用可能な業務に対して操作権限を設定できること。
		- 5	操作権限を、役割グループごと一括して設定できること。
		- 6	操作者ごと業務ごとに、検索、登録、削除、印刷、外部出力の権限が別々に設定できること。操作者ごとに権限設定を可能とし、システムの使用制限がかけられること。
その他運用支援等	-	7 - 1	利用者マスタ、利用者権限マスタが設定できること。 ※当該マスタの設定は、システム管理者権限のみ対応できること。
		- 2	各種マスタ(名称マスタ、住所マスタ等)が設定できること。 ※当該マスタの設定は、システム管理者権限のみ対応できること。
		- 3	住所マスタについては、あらかじめ作成した郵便番号CSVデータを一括で取込み入替できること。
		- 4	保健所長名マスタが登録できること。 ※当該マスタの設定はシステム管理者権限のみ対応できること。
		- 5	市長名がマスタ情報として登録できること。 市長名マスタには職務代理者の情報(職務代理肩書、職務代理者名、職務代理期間)が設定できること。
		- 6	公印イメージがマスタ登録でき、電子公印の印刷に対応できること。
		- 7	トップメニューに、利用者へのお知らせ機能を有すること。
		- 8	利用者毎に処理可能メニューが設定できること。
		- 9	メニュー設定・権限設定について、組織変更にも容易に対応できること。
		- 10	システムおよびデータ修正支援機能を設けること。 内容は以下の2点とする。 ・開発元より送付されるファイルを投入することでシステムのバージョンアップができること。 ・開発元より送付されるファイルを投入することでデータ修正ができること。 ※システム管理者権限のみ対応できること。
		- 11	本市が別途指示するメニューにおいて、現地調査及び監視業務の効率化を実現するタブレット端末向けのアプリケーションを備えていること。
外字	-	9 - 1	移行元データについて、移行先システムに登録されていない外字が含まれている場合、移行作業の一部として外字登録
		- 2	移行元データに外字が含まれている場合、外字移行先システムに登録されている外字への変換作業が、移行作業に含まれること。
		- 3	外字の画面入力、画面表示、帳票への印字ができること。
		- 4	各端末へ外字を配信するための機構を有していること。

業務名		食品営業許可管理	
システム機能要件一覧			
分類	機能・処理	NO	詳細項目
收受簿	-	1 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 住所、法人名称、法人名称カナ、氏名、氏名カナ、役職
		- 2	施設情報として、以下の項目を入力できること。 所在地、名称、名称カナ
		- 3	申請・届出区分の情報が入力できること。台帳管理とは連携しない申請・届出の登録ができること。
		- 4	受付番号が採番できること。
		- 5	一施設の複数業種に対して一度に申請・届出が登録できること。
		- 6	領収金額・領収書番号が登録できること。領収金額は業種を選択することで、自動入力できること。
		- 7	入力情報が一覧印刷できること。
許可申請共通事項	-	2 - 1	受付日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。
		- 2	許可等事務のフロー(受付から許可・交付処理まで)の段階が確認できること。
許可申請受付	共通事項	3 - 1	申請受付時に入力しない項目は表示しないこと。
		- 2	「責任者等」の情報を許可情報画面から直接閲覧できること。
		- 3	施設に複数の業種がある場合、責任者は業種ごとでも、全業種に一括でも登録できること。
		- 4	施設に対し、業種の追加登録ができること。
		- 5	欠格事項を3個まで入力できること。
		- 6	備考として、以下の項目を入力できること。 希望調査日、提供食数、従業員数、食数単位、副業態(最大10種類)、備考(自由入力欄)
		- 7	更新案内届出先として、以下の項目を入力できること。 所在地、電話番号、FAX番号、法人名カナ、法人名、氏名、メールアドレス また、更新案内届出先が申請者情報、および営業所情報と同じ場合は、引用できること。
		- 8	申請取り下げ処理および台帳削除処理ができること。
		- 9	取下日とその理由を入力できること。
		- 10	法令で定められた許可業種、届出業種の他、条例で定められた業種についても管理できること。
		- 11	既存の台帳情報から引用できること。
営業者情報入力	-	4 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 郵便番号、住所、TEL、FAX、メール、法人番号、法人名称、法人名称カナ、氏名、氏名カナ、生年月日、役職
		- 2	郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。
		- 3	氏名入力によりふりがな入力支援があること。
		- 4	日本人、外国人に応じて、氏名は姓名に分けて入力することも、1つにまとめて入力することもできること。
		- 5	氏名や住所の文字数が多く、入力欄から見切れてしまう場合でも、入力文字全てを確認できること。
		- 6	代表者区分は登録データから選択できること。
		- 7	合併会社・合同会社の入力に対応できること。
		- 8	生年月日は和暦による表示であること。
営業所情報入力	-	5 - 1	営業所情報として、以下の項目を入力できること。 所在地、TEL、FAX、メール、名称、名称カナ、担当者、使用水
		- 2	郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。
		- 3	施設名称入力によりふりがな入力支援があること。
		- 4	営業所名称や所在地の文字数が多く、入力欄から見切れてしまう場合でも、入力文字全てを確認できる機能があること。
営業の種類	-	6 - 1	業種の種別は業種、詳細業種、形態の3段階で入力できること。
		- 2	複数の業種を保持している施設の台帳情報は、業種ごとに登録するのではなく、まとめて一度に同じ画面から登録できること。
		- 3	業種ごとの情報として、以下の項目を入力できること。 協会加入状況、短期許可かどうかのフラグ、許可の有効期限、許可条件、車両番号・機器番号、自販機台数、自販機箇所(屋外・屋内)
		- 4	短期営業の場合は、任意の有効期限を登録できること。
事業譲渡	-	7 - 1	事業譲渡の場合、台帳情報を引用できること。
		- 2	履歴に事業譲渡元の台帳番号が表示されること。
決裁処理	起案処理	8 - 1	入力内容の確認ができるものを起案書として印字できること。
		- 2	許可条件については登録データから選択可能なこと。また、自由形式入力できること。
		- 3	起案書の閲覧ルートを設定でき、メンテナンス機能にてルート管理できること。
	決裁処理	9 - 1	決裁日を入力し、決裁できること。
		- 2	決裁した許可の許可日を迎えている場合は許可として有効にすること。
		- 3	許可日を迎えていない台帳は、許可としないこと。許可日が到来した場合は、自動的に許可として有効にすること。
		- 4	申請に対して取下げ処理ができること。
	HACCP	10 - 1	業種ごとにHACCP基準を登録できること。
		- 2	業種ごとにHACCPの衛生管理計画の作成の有無を登録できること。
		- 3	業種ごとにHACCPの確認日を登録できること(新規の場合は実地調査日)。
	その他	11 - 1	施設重要度については登録データから選択可能なこと。施設重要度には目安となる監視回数情報が登録できること。
		- 2	決裁処理が行われない限り台帳の修正ができること。
変更届出	変更内容登録	12 - 1	受付日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。
		- 2	申請事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。
		- 3	申請事項(区分)以外は参照表示できること。
		- 4	指定により同時に複数の事項が変更できること。
		- 5	変更の場合、新旧それぞれの内容が記録できること。
		- 6	変更対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
	- 7	変更情報としては変更の種類毎に変更できる範囲が明確になっていること。 申請者情報、営業所情報、従事者、及び案内送付先、変更理由など また、変更届での情報更新である履歴が記録できること。(運動し、且つ自動処理)	
	- 8	責任者を変更登録できること。	
	- 9	登録時、画面上で変更対象許可の情報を確認できること。	
	調査結果入力	13 - 1	実調結果の変更が登録できること。また登録を省略することができること。
- 2		登録の際は、過去の登録内容を参照できること。	
起案処理	14 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。	

業務名		食品営業許可管理	
システム機能要件一覧			
分類	機能・処理	NO	詳細項目
休業届出	決裁処理	15 - 1	決裁日を入力し、変更起案の内容を決裁できること。
		- 2	変更日によって決裁された変更届出内容を有効にすること。
		16 - 1	休業対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
	休業届出内容登録	- 2	休業開始日・終了日の登録できること。
		- 3	登録時、画面上で休業対象許可の情報を確認できること。
		17 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
起案処理	18 - 1	決裁日を入力し、休業起案の内容を決裁できること。	
	- 2	休業開始日によって決裁された休業届出内容を有効にすること。	
	19 - 1	廃業対象許可は台帳番号の入力により検索できること。	
廃業届出	廃業届出内容登録	- 2	登録時、画面上で廃業対象許可の情報を確認できること。
		- 3	廃業届出によるものと、廃業確認によるものの区別が記録されること。
		20 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
	廃業起案	- 2	決裁日を入力し、廃業起案の内容を決裁できること。
		- 3	廃業日によって決裁された廃業届出内容を有効にすること。
		21 - 1	期限切れの許可に対しては、強制的に廃業状態に変更できること。
実態無し	22 - 1	店舗が存在しない等の理由で実態を確認できない許可に対しては、実態無し状態に変更できること。	
修正	23 - 1	新規申請、変更届出、休業届出、廃業届出の登録内容の修正できること。ただし、各処理で決裁処理が行われた申請・届出については修正できないようにすること。	
	- 2	廃業処理を行った台帳の内容が修正できないこと。	
	- 3	台帳以外の業種についても受付処理ができ、収受簿の採番のみ行えること。	
	- 4	詳細業種を変更でき、前の履歴を残すこと。	
	- 5	施設、業種の廃業情報、施設名称などの変更情報を履歴管理できること。	
責任者	24 - 1	郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。	
	- 2	氏名入力によりふりがな入力支援があること。	
	- 3	所有者情報については無制限に登録できること。	
	- 4	資格は登録データから選択できること。	
	- 5	講習会受講日はその履歴を残すこと。	
	- 6	施設に所属していない講習会参加者も登録できること。	
	- 7	講習会の参加者を追加登録できること。	
	- 8	責任者の受講歴は一括入力できること。	
	- 9	受講者番号を台帳から調べ直さなくても、入力画面から操作できること。	
実地調査	25 - 1	実地調査結果を登録できること。	
	- 2	形態に応じた実地調査情報が登録できること。また、形態に関わらず以下の情報を登録できること。実地調査日、調査員(2名以上)、備考、図面保管場所、フグ取扱い、提供食数、旧台帳番号、開始日	
	- 3	施設の図面など、画像情報を合わせて登録できること。	
	- 4	実地調査を行った調査員を登録できること。	
	- 5	実地調査に対するコメントを登録できること。	
	- 6	調査項目に対して、チェックボックスで適・不適が判別できること。	
報告営業	26 - 1	菓子販売業のような許可を要しない営業形態の届出について台帳管理できること。	
	- 2	営業者情報、営業所情報については、許可を要する台帳と同じ項目を登録できること。	
	- 3	業種・詳細業種については、一度の操作で複数登録できること。	
	- 4	業種・詳細業種ごとに車両機器番号、品目を登録できること。	
	- 5	許可を要する台帳と許可を要しない台帳の間についても、同一施設であることを紐づけて管理できること。	
	- 6	業種・詳細業種ごとに責任者を登録できること。	
ふぐ	27 - 1	許可済みの台帳に対して、ふぐ届出の登録を関連付けること。	
	- 2	ふぐの届出分類(ふぐ認証、ふぐ加工製品販売)を選択できること。	
	- 3	届出番号、ふぐ包丁師を登録できること。	
	- 4	登録した内容については、履歴として管理できること。	
	- 5	ふぐ届出済証を印刷できること。再印刷できること。	
生食用食肉	28 - 1	許可に対して、生食用食肉届出を登録できること。	
	- 2	生食用食肉画面の取扱区分(加工、調理、その他)を選択できること。	
	- 3	届出番号、生食用食肉取扱者を登録できること。	
	- 4	登録した内容については、履歴として管理できること。	
食鳥処理	29 - 1	食鳥処理業に対する台帳管理が行えること。	
	- 2	食鳥処理業許可台帳を個別に管理することができ食品施設台帳にリンクできること。	
	- 3	食鳥処理者を登録できること。	
	- 4	登録した内容については、履歴として管理できること。	
	- 5	許可証を印刷できること。再印刷できること。	
食品等輸入事務所	30 - 1	食品等輸入事務所に対する台帳管理ができること。	
	- 2	登録した内容については、履歴管理できること。	
	- 3	輸入品目と輸入国を管理できること。	
行政処分	31 - 1	区分、内容については登録データから選択できること。	
	- 2	実施日はカレンダーによる入力支援ができること。	
	- 3	登録した内容については、履歴として管理できること。	
	- 4	処分中のデータが明示的に表示されること。処分期間に入るとき、処分期間が明けるときは、自動的に状態表示が切り替わること。	
監視	計画機能	32 - 1	登録されているデータで立入検査、監視の計画策定を行えること。このとき、計画の対象は検索できること。
		- 2	検索結果は営業所所在地等の項目で並べ替えることができること。
		- 3	計画内容からその実地調査結果・監視結果の登録が容易に行えること。
		- 4	計画の内容は印刷できること。
	結果登録	33 - 1	監視年月日はカレンダーによる入力支援があること。
		- 2	担当者については登録データから選択できること。

業務名	食品営業許可管理
-----	----------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目		
		- 3	入力負荷軽減のため、どの時点の監視結果でも任意にコピーすることができること。		
		- 4	監視項目については、自由に設定でき、それが帳票にも反映される仕組みが備わっていること。また、業種別に登録できること。		
		- 5	監視票を用いる監視指導、監視票を用いない監視指導の管理が行えること。		
		- 6	監視票のマスタ管理ができること。		
		- 7	マスタを変更することで、監視票を職員が新規に作成したり、監視項目を変更できること。		
		- 8	同一施設が複数業種を持つ場合、監視結果はまとめて登録できること。		
		- 9	過去の監視結果と比較できること。		
		- 10	過去の監視者名が異動後も表示できること。		
		- 11	過去の監視結果のコピーできること。		
		- 12	○、×、-などの入力制限ができること。		
		- 13	○、×、-の一括入力ができること。		
		- 14	抽出した施設の監視票が一括印刷できること。		
		検索	未確定許可の検索	34 - 1	各種条件により検索が行えること。また、検索結果は容易に並べ替えできること。
				- 2	処理の進捗(「受付済」「調査済」「起案済」「決裁済」状態)で検索できること。
- 3	その他下記の項目で検索できること。 受付日、受付番号、申請業種(業種、詳細業種、形態)、営業所所在地、営業所名称、申請者氏名				
確定許可の検索	35 - 1		各種条件により検索ができること。また、検索結果は容易に並べ替えできること。		
	- 2		入力した条件で確定許可を検索できること。		
	- 3		許可に対する処理の履歴(新規、更新、変更、休業、廃業、開始、廃止、フグ、生食用食肉、修正、監視、行政指導、表彰、講習会受講)で検索できること。		
	- 4		許可の状態(「営業」「休業」「廃業」「処分」「却下」)で検索できること。		
	- 5		責任者氏名で検索できること。		
	- 6		使用水で検索できること。		
	- 7		業種ごとに期間を指定して改善指示事項を有する施設を検索できること。		
	- 8		HACCPに関する以下の項目で検索できること。 HACCP基準、衛生管理計画の有無、指定した期間内で直近のHACCP確認日		
- 9	汎用メモ項目、汎用チェック項目で検索できること。				
- 10	その他下記の項目で検索できること。 台帳番号、許可年月日、業種(業種、詳細業種、営業形態)、組合加入の有無、申請者住所、申請者氏名、営業所所在地、営業所名称				
- 11	以下の曖昧検索ができること。 部分一致・完全一致、大文字・小文字、全角半角、類似文字(ハイフンと長音符等)				
グループ		36 - 1	任意の複数の許可をグループとして扱えること。		
		- 2	任意に設定・解除が行え、検索条件となること。		
申請者情報一括変更		37 - 1	グループに対して、以下の項目に対する一括変更を行えること。 申請者住所、TEL、FAX、法人カナ、法人名称、氏名カナ、氏名、役職、生年月日、email、合同会社氏名カナ、合同会社氏名、合同会社役職、更新案内宛先、衛生責任者		
		- 2	グループに属する許可が、変更対象許可一覧として入力画面で確認できること。		
履歴一括入力		38 - 1	任意の許可に対して、履歴の一括追加ができること。		
データの修正・削除		39 - 1	不要なデータの削除が行えること。ただし、「未確定許可」は「決裁済」のものは削除できないこと。 また、「確定許可」は「廃業」状態以外のものは削除できないこと。		
		- 2	変更届に基づかない台帳の修正ができること。		
CSV出力		40 - 1	検索結果をCSVファイルとして出力できること。出力形式は、履歴一覧・食品衛生責任者(管理者)一覧・許可情報一覧、監視一覧、実調結果一覧であること。		
許可情報		41 - 1	登録されているデータの現在の内容、および履歴の内容が画面上で確認できること。		
		- 2	許可ごとの履歴が確認できること。また、履歴の追加・修正が行えること。		
		- 3	同一施設に対する立入状況、指示事項や改善状況が一覧で確認できること。		
		- 4	登録データの詳細な内容を確認、修正できること。 また、その許可に関連する食品衛生責任者・実調結果・監視結果が表示・編集できること。		
その他		42 - 1	汎用的に使える備考欄が10個以上あり、フリーメモが入力でき、改行できること。また、備考欄の項目名はマスタで編集できること。		
		- 2	汎用的に使えるチェック管理項目が10個以上あり、登録できること。また、チェック管理項目の項目名はマスタで編集できること。		
		- 3	添付ファイル(図面・写真等の電子データ)を登録できること。		
		- 4	施設の図面等をスキャナで読み込み、画像ファイルとして管理できること。		
		- 5	各マスタについて、作成・更新・削除ができること。		
		- 6	システムで使用する各種マスタの編集が容易に行えること。また、この処理を行える職員を制限できること。		
		- 7	責任者の登録、変更、削除が申請処理、許可情報の確認以外でも単独で行えること。また、登録した責任者を検索できること。講習会等の受講履歴を一括で登録・管理できること。		
		- 8	検索結果を表示する場合に表示する項目を任意に設定できること。また、その設定は同一職員が次にシステムを使用するときも有効であること。		
		- 9	同一施設内に複数の業種が存在する場合、お互いに照会できること。		
		- 10	申請者情報、施設情報、業種固有の管理項目を1つの画面で管理できること。		
		- 11	営業施設の大要は文字情報と共に画像データを登録できること。		
作表	統計処理	43 - 1	事業所別、期間を区切った統計表を作成できること。		
		- 2	月報処理は、下記の統計資料の作成ができること 業種ごとに、施設数、申請数、廃止数、監視件数(監視数・立入施設数)、調査件数、増減数		
		- 3	厚生労働省報告に沿って、要許可、不要許可、食品衛生管理者ごとに集計ができること。		
		- 4	監視ランク別の集計ができること。		
		- 5	画面及びCSV等の形式で出力できること。		
		- 6	衛生行政報告例における以下の集計について、厚生労働省指定様式に基づき、集計できること。 (「第27 許可を要する食品関係営業施設」、「第28 許可を要しない食品関係営業施設」、「第29 食品衛生管理者」)		
	- 7	年度末の業種及び区別施設数一覧をボタン一つで作成できること。			
	- 8	台帳情報だけでなく、監視や苦情情報、検査情報についても集計できること。			
	用紙印刷	44 - 1	申請時に必要な申請書、変更等の届出書、構造設備の大要が任意の枚数印刷できること。		
	起家書		45 - 1	営業者情報、営業所情報、許可申請の申請事項が新規起家書として印字できること。	
- 2			新規起家書の他に、更新申請起家書、変更起家書、休止起家書、廃止起家書が印字できること。		

業務名		食品営業許可管理		
システム機能要件一覧				
分類	機能・処理	NO	詳細項目	
許可証・届出済証		- 3	変更起案書においては、変更箇所が表示できること。	
		46 - 1	選択した許可の許可証を印刷できること。再印刷できること。	
		2	報告営業の台帳については、届出済証を印刷できること。再印刷できること。	
		- 3	許可証・届出済証が未印刷の許可を抽出し、一括で印刷できること。	
	証明書	47 - 1	1	選択した許可ごとに営業許可新受付証明書、営業許可証明書、営業許可休業証明書、営業許可廃業証明書、監視結果証明書が印刷できること。
		- 2	2	営業許可休業証明書については、過去に行われた休業についても印刷できること。
	收受簿	48 - 1	1	指定した期間中の申請届出の一覧を印刷できること。
	営業台帳	49 - 1	1	印刷項目は、台帳入力・表示項目と同じであること。
		- 2	2	責任者全員が出力できること。
		- 3	3	指定した検索条件に基づき、複数の許可の台帳を一括して印刷できること。
	案内通知	50 - 1	1	検索結果について営業所または業者あてを選択でき、タックシールを印刷できること。
		- 2	2	許可期限が近づいている施設を対象に、更新手数料が記載された営業許可更新通知を印刷できること。
		- 3	3	営業許可期限切れ施設一覧を印刷できること。
	共通事項	51 - 1	1	帳票は保存し、エクセルで編集できること。
苦情	共通事項	52 - 1	1	日付は和暦による表示でカレンダーによる入力支援があること。
		- 2	2	住所・所在地については郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。
		- 3	3	修正・削除処理ができること。
		- 4	4	担当者の入力は登録データから選択できること。
		- 5	5	「苦情物品の写真」などのファイルが苦情情報に紐づけて管理できること。
		- 6	6	台帳画面から苦情など他画面を起動する際、都度検索することなく、検索結果を保持した状態で画面遷移できること。
	共通項目	53 - 1	1	苦情の概要として、以下の項目が登録できること。 件名、区分、発見の経緯、苦情概要
		- 2	2	苦情の詳細情報として、以下の項目が登録できること。 届出者情報(住所、氏名、氏名カナ、連絡方法、匿名区分、電話番号、性別)、対象の物品情報(名称、商品名、商品分類、包装形態、内容量、期限表示、国産・輸入の別、原産国、ロット番号、購入価格、購入年月日、発見年月日、返却希望の有無、検査依頼)、違反等の状況、確認内容
		- 3	3	一つの苦情情報について、経過を履歴管理できること。
		- 4	4	関連する事業者に対する措置を複数登録できること。
		- 5	5	関連する事業者は食品営業許可台帳と紐づけることができること。
		- 6	6	対象の食品に対する措置を複数登録できること。
		- 7	7	苦情に対する考察として、以下の項目が登録できること。 発見、最終結果、要因(大分類、中分類、小分類)、他事業所連絡(連絡先、連絡日、応対者)、決定日、完了日、届出者への最終連絡(連絡日、連絡方法、応対者、連絡職員)
		- 8	8	受付事業所は、すべての項目について修正できること。
- 9		9	受付事業所から他事業所に対して、苦情に関する調査依頼が送信できること。	
- 10		10	調査依頼された事業所については、苦情の情報が参照でき、依頼に対する回答が登録できること。	
- 11	11	受付番号を管理できること。また、受付番号を自動採番できること。		
統計処理	54 - 1	1	統計表の作成ができること。	
作表	- 2	2	画面及びCSV等の形式で出力できること。	
	55 - 1	1	登録した苦情の情報を台帳として印刷できること。	
	- 2	2	苦情の概要を示した一覧表が印刷できること。	
- 3	3	帳票はエクセル形式で保存し、編集できること。		
表彰管理	56 - 1	1	表彰実績が管理できること。	
配架情報	57 - 1	1	営業施設情報を配架情報データとして抽出できること。法人や個人の分類等によって、個人情報の保護が行われること。	
令和3年度法改正対応	運用	58 - 1	1	旧法の台帳を照会できること。
		- 2	2	許可更新で旧法の台帳から新法の台帳に切り替えるとき、共通する情報は引用できること。
		- 3	3	旧法の台帳と新法の台帳を区別して検索できること。
		- 4	4	台帳を照会した時、対象が旧法の台帳なのか新法の台帳なのか区別できる表示とすること。
		- 5	5	旧法と新法の台帳を区別した衛生行政報告例の集計を行えること。
		- 6	6	新法に対応した許可証を印刷できること。
	申請システム連携	59 - 1	1	申請システムで管理する項目は全て網羅すること。
		- 2	2	申請システムから抽出したCSVの取り込み機能があること。
		- 3	3	2重で取り込んでしまわないようにチェック機能があること。
		- 4	4	申請システムへ連携する為のCSVを抽出する機能があること。
- 5	5	申請システムへの代理入力時に発行されたアカウントを管理できること。		

業務名	食品検査(収去)管理
------------	-------------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目	
収去計画		1 - 1	収去計画をシステムへ登録することができること。	
		- 2	登録した収去計画は、画面上へカレンダー形式で表現されていること。	
		- 3	登録した収去計画は、日、月、年の単位で検索ができること。	
		- 4	収去計画データは、収去の実績データを登録するまでの間は、自由に編集ができること。	
		- 5	収去計画から収去品など検査依頼データ登録(収去実施登録)ができること。	
		- 6	収去計画画面を切り替えることで、収去の実施状況が同じ画面様式で確認できること。	
		- 7	収去計画データを作成しなくても、検査依頼データの登録ができること。計画入力行為が必須でないこと。	
依頼	依頼区分	2 - 1	依頼区分情報の入力ができること。管理する項目は以下の通り。 年度、依頼番号、依頼日、依頼区分、事業分類、収去日、収去場所	
		- 2	表示違反などに対して処理するための検査依頼データの登録ができること。このデータは検査部門へのデータ送付は行わずに、総合評価以後の処理ができること。	
	被収去者	3 - 1	被収去者情報の入力ができること。管理する項目は以下の通り。 法人名、役職、氏名、被収去者住所、営業所名称、営業所所在地、電話番号、FAX番号、郵便番号、施設の収去到に係る参考情報、許可番号	
		- 2	被収去者は食品営業台帳システムからの引用ができること。	
		- 3	引用した場合は、食品営業台帳システムに「収去」の履歴が残ること。	
	収去品		4 - 1	収去品情報の登録ができること。管理する項目は以下の通り。 優先度、収去品名、食品分類(大分類、中分類、小分類)、収去量、期限表示、採取方法、採取容器、製造日、保存条件、包装形態、保管、ロット番号、原産国、原料原産国、産地、ラベル表示、収去証記号、収去者、収去日時、立会者、検査機関、検査部署、検査項目(検査種類、検査細目、検査項目)、関連業者、備考
			- 2	関連収去品に対する関連業者の登録ができること。関連業者は分類分け(製造者、販売者、加工業者等)ができること。
			- 3	関連業者は食品台帳から引用できること。
			- 4	検査項目はあらかじめ登録しておいたパターンより、一括入力ができること。
			- 5	検査項目はマスタに登録してあるデータから選択できること。
- 6			依頼に対し、収去品は無制限に登録できること。	
- 7			収去品ごとに異なる検査部署に依頼できること。	
- 8			収去品ごとに画像を添付できること。1つの収去品に対して、画像は複数登録できること。条件設定(例:収去日)ごとに複数の収去品の画像をまとめて印刷でき、Wordで編集ができること。	
- 9			登録した画像はシステム画面上で閲覧でき、拡大・縮小等の簡易的な表示切り替えができること。	
- 10			依頼情報を確認し、確認日を入力することで依頼完了の状態になること。また、依頼完了の解除ができること。	
検査受付		5 - 1	依頼完了となったデータに対して、検査受付の処理ができること。	
		- 2	検査受付画面から、依頼情報の詳細が確認できること。	
		- 3	依頼部門で登録された画像が検査部門で確認できること。また、新たに追加できること。	
		- 4	収去品ごとに部署番号、検体番号、保管場所を入力できること。	
		- 5	受付番号と受付日を入力できること。入力後は受付完了の状態になること。	
検査項目設定		6 - 1	依頼時に指定された検査項目に対し、検査項目を追加・変更・削除できること。検査項目は個々に登録することもパターンからも登録できること。	
		- 2	検査項目をグループ化し、簡単に設定できる機能を有すること。	
		- 3	検査項目に対して、報告の要否、検査の要否を登録できること。誤入力を防ぐため、報告要としたものは、自動的に検査要と設定されること。	
		- 4	検査項目マスタに登録されている検査基準値などが、自動的に表示されること。それらを個別に設定することができること。	
		- 5	検査項目に対し、出典の登録ができること。出典はあらかじめ登録されたマスタから参照することも、個別に編集することもできること。	
		- 6	検体に対し、依頼部門から依頼していない検査を追加して行った場合、検査成績入力時点で追加された検査項目についても成績入力ができること。	
		7	検査項目毎に、定量限界値、基準未満の場合の表記方法について設定が変更できること。	
		8	法改正や運用の変更等により、検査項目の追加や変更、判定基準の変更があった場合、設定が変更できること。	
検査結果		7 - 1	検査項目に対し、以下の項目を入力できること。 結果数値、結果文字列、限界値、基準値、単位、SOP番号、検査法、濃縮、使用制限、出典	
		- 2	入力する項目は、マスタであらかじめ初期値を設定できること。	
		- 3	検査確認者、検査確認日を入力することで、検査済の状態になること。	
		- 4	システムで管理(入力)していない検査関係資料も電子媒体のファイルで添付ができること。	
成績書作成		8 - 1	成績書作成画面において、受付情報、検体情報が表示されていること。	

業務名		食品検査(取去)管理		
システム機能要件一覧				
分類	機能・処理	NO	詳細項目	
		- 2	検査済の取去品に対し、コメントの入力ができること。 作成日, 作成者, 成績番号を入力することで, 成績済の状態になること。	
		- 3	成績済の取去品に対し, 検査結果通知書を印字できること。	
検査完了		9 - 1	検査完了画面において, 受付情報, 検査結果情報が表示されていること。	
		- 2	成績済の取去品に対し, 完了日と完了者氏名の登録を行うことで検査完了の状態になること。	
評価	判定入力	10 - 1	検査項目ごとに評価(適・不適・-)を入力できること。評価が不適の場合, 不適理由を入力できること。	
		- 2	判定入力画面において, 現在処理中の依頼情報・取去品情報が表示されていること。	
		- 3	評価の入力において参照できるように, 画面上に検査結果の情報が表示されること。	
		- 4	検査項目に不適があった場合, 取去品に対し, 措置を入力できること。	
		- 5	検査項目に不適があった場合, 関連事業者に対し, 措置を入力できること。	
		- 6	判定結果は自動判定, 手動判定の両方に対応できること。	
		- 7	自動判定の場合は, 設定した判定基準に合わせて判定結果が自動入力できること。また, 自動判定後に手動で判定を変更できること。手動で判定を変更した場合は, その変更した箇所がわかるように表示されること。	
		総合評価	11 - 1	総合評価画面において, 現在処理中の依頼情報・違反項目が表示されていること。
	- 2		総合評価コメントを入力できること。総合評価コメントはあらかじめ登録しておいたパターンから選択できること。	
	- 3		文書番号, 作成者, 作成日を入力できること。入力することで, 検査依頼データが「評価済」の状態となること。	
		- 4	誤入力を防ぐため, 全ての検体に対して検査結果が揃っていないときは, 総合評価入力を実施できないこと。	
		- 5	評価済みの依頼に対し, 検査成績書の印刷ができること。	
完了		12 - 1	完了登録画面において, 現在処理中の依頼情報・被取去者情報・取去品情報が表示されていること。	
		- 2	誤入力を防ぐため, 評価済みでないデータについては, 完了登録ができないこと。	
		- 3	完了日, 担当者を入力することで, 完了の状態になること。	
修正		13 - 1	依頼, 取去品に対し, 状態を戻すことができること。	
		- 2	検査完了前の状態であれば, 登録内容の修正ができること。検査完了後は管理者権限のあるユーザーのみが修正を行えること。	
削除		14 - 1	依頼データ, 取去品データの削除ができること。	
検索		15 - 1	依頼部門においては, 検査依頼データの検索ができること。検査部門においては, 検体データの検索ができること。	
		- 2	検査依頼データの検索においては, 以下の条件を指定し, データの絞り込みができること。 年度, 依頼番号, データの状態, 事業分類, 依頼区分, 依頼日, 取去日, 完了日, 被取去者情報(業種, 詳細業種, 形態, 所在地, 名称, 電話番号, FAX番号, 法人名称, 申請者氏名), 取去品情報(検体番号, 取去証番号, 取去者, 優先度, 取去品名, 原産国, 検査機関, 大分類, 中分類, 小分類, その他区分), 検査種類, 検査細目, 検査項目, 評価結果, 違反事項	
		- 3	検体データの検索においては, 以下の条件を指定し, データの絞り込みができること。 検査機関, 検査部門, 依頼元, 事業分類, 検体名, 検査種類, 検査細目, 検査項目, 大分類, 中分類, 小分類, 年度, 依頼日, 結果確認日, 受付日, 検査完了日, 保管場所, 検査法, 依頼番号, 受付番号, 検体番号, 部署番号, 優先度, 評価, SOP番号, 状態	
CSV出力		16 - 1	検索結果をCSVファイルとして出力できること。	
		- 2	CSV出力する項目の選択ができること。	
		- 3	CSV出力する情報の組み合わせが選択できること。	
苦情		17 - 1	食品検査システムから, 食品営業システムの苦情機能へ連携し起動する仕掛けがあること。 苦情機能の起動は, 取去品情報登録時, 総合評価入力時のいずれでもできること。	
		- 2	苦情システムの対象物品情報については, 取去品の情報が食品営業システムの苦情画面にデータを引き継がれること。	
		- 3	連動させた場合はデータのリンクが行われ, 苦情台帳からも検査データが参照できること。	
作表	統計処理	18 - 1	事業所別, 期間を区切った統計表の作成ができること。また, 期間を区切った施設ごとの検体数, 不適数が集計できること。	
		- 2	検査分類, 検査項目ごとに集計できること。	
		- 3	集計結果は画面表示, もしくはCSVで出力できること。	
		依頼情報確認票	19 - 1	登録した依頼情報, 取去品情報, 検査項目を一覧形式で確認できる様式であること。
		取去品情報確認票	20 - 1	登録した依頼情報, 取去品情報, 被取去者情報を一覧で確認できる様式であること。取去品情報, 被取去者情報のうち選択した項目を一覧で確認でき, 印刷できること。
		検査依頼書	21 - 1	検査機関に対する検査依頼書を印字できること。
		検査結果記録票	22 - 1	取去品の検査結果を書き込める様式であること。No.7-1で入力した情報が自動入力され, コメントの入力も可能であること。
	検査結果確認票	23 - 1	取去品の入力した検査結果を確認できる様式であること。	

業務名	食品検査(収去)管理
------------	-------------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
	検査結果通知書	24 - 1	検査分類ごとに印刷できること。表紙と明細を分けて印字できること。
	検査成績書	25 - 1	表紙と明細を分けて印字できること。
	検査履歴一覧	26 - 1	施設の収去履歴(年度ごと)を一覧で印刷できること。
	共通	27 - 1	帳票は保存し、エクセルで編集できること。
ユーザー支援機能		28 - 1	操作者の「収去部門」「検査部門」の設定に応じて、遷移する画面の制御ができること。「収去部門」「検査部門」は同時に操作ができること。
その他		29 - 1	食品営業システムと連携し、施設の収去到係る参考情報(メモ)を入力できる仕掛けがあること。 また、参考情報(メモ)が収去履歴一覧に連携し印刷できること。

業務名		特定給食施設管理	
システム機能要件一覧			
分類	機能・処理	NO	詳細項目
届出共通事項		1 - 1	届出日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。
		2	台帳削除処理ができること。
		- 3	届出受付時に入力しない項目は表示しないこと。
		- 4	複数の施設台帳を複数画面で立ち上げることができること。
台帳届出受付		2 - 1	食品台帳から引用できること。また、食品台帳から引用した情報を修正できること 引用する項目は、申請者情報、営業所情報、食品台帳と共有する届出情報とする。
		- 2	特定給食の項目として次の項目を管理できること。 業種、詳細業種、ランク(施設重要度)、予定給食数(朝食、昼食、夕食、その他)、入所定員・許可病床数、管理栄養士配置指定の該当有無、施設給食責任者、栄養管理の実務者、管理栄養士の員数、栄養士の員数、調理師の員数、その他の員数、委託先(調理施設) 栄養管理者が不在、専任、兼任か登録できること。(参考:奈良市)
		- 3	ランク(施設重要度)については登録データから選択可能なこと。
		- 4	肥満と痩せの給食利用者が前年より5%増えたかどうかの管理ができること。
変更届出		3 - 1	届出事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。
		- 2	届出事項(2-2に定める項目)以外は参照表示とすること。
		- 3	指定により同時に複数の事項(2-2に定める項目)が変更可能であること。
		- 4	変更の場合、新旧それぞれの内容が記録されていること。
		- 5	変更対象台帳は台帳番号の入力により検索できること。
		- 6	登録時、画面上で変更対象台帳の情報を確認できること。
食品の状態		4 - 1	休止処理は食品台帳に連動して休止処理のフラグがたつこと。
廃止届出		5 - 1	廃止処理は食品台帳に連動して廃止処理のフラグがたつこと
休止届出(給食)		6 - 1	特定給食施設としての休止処理は食品台帳に連動せずに独立して行えること。
廃止届出(給食)		7 - 1	特定給食施設としての廃止処理は食品台帳に連動せずに独立して行えること。
修正		8 - 1	変更届に基づかない台帳の修正が可能であること。
		- 2	廃止処理を行った台帳の基本情報を修正できないこと。廃止処理を行った後に経過等を追記できること。
委託先		9 - 1	食品台帳に既存の施設の場合は引用できること。
		- 2	食品台帳に無い場合は直接入力も可能であること。
栄養管理報告		10 - 1	業種に応じた栄養管理報告を登録できること。
		- 2	入力した委託先、食数、従事者は台帳に連動して登録することができること。
		- 3	過去の報告結果と比較ができること。
		- 4	過去の報告結果の引用ができること。
施設指導		11 - 1	指導年月日はカレンダーによる入力支援があること。
		- 2	担当者については登録データから選択可能なこと。
		- 3	指導項目については、業種別に登録できること。
		- 4	指導項目は1～3の3段階で評価できること。
		- 5	指導項目以外の管理項目として、次の項目を管理できること。 総合評価、特記事項、目標、時期・方法、指導及び助言内容 (衛生行政報告例の指導・助言と、現場指導・助言を区別した管理ができること)
		- 6	過去の指導結果と比較ができること。
		- 7	過去の担当者名が異動後も表示されること。
		- 8	過去の指導結果の引用ができること。
集団指導		12 - 1	開催年月日はカレンダーによる入力支援があること。
		- 2	管理項目として次の項目を管理できること 集団指導について、会の名称、開催日時、開催場所、研修内容、結果及び今後の課題、特記事項、参加施設、施設ごとの参加者数、現場指導及び助言内容の内訳を登録できること。
		- 3	参加施設は台帳番号より引用して登録できること。
		- 4	会に参加した台帳からより参加施設数の内訳の集計を行えること。
検索		13 - 1	各種条件により検索が行えること。また、検索結果はエクセルかCSVに書き出すことができること。
		- 2	入力した条件で確定台帳を検索できること。
		- 3	台帳に対する処理の履歴で検索できること。
		- 4	台帳の状態(「営業」「休業」「廃業」「処分)」で検索できること。
		- 5	特定給食施設としての台帳の状態(「休止」「廃止)」で検索できること。
		- 6	その他下記の項目で検索できること。 台帳番号、届出年月日、業種(業種、詳細業種)、営業所所在地、営業所名称、届出者氏名、ランク(施設重要度)

業務名	特定給食施設管理
------------	-----------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
履歴一括入力		14 - 1	任意の台帳に対して、履歴の一括追加を行えること。
データの削除		15 - 1	不要なデータの削除が行えること。また、台帳は「廃業」状態以外のものは削除できないこと。
CSV出力		16 - 1	検索結果をCSVファイルとして出力できること。
台帳情報		17 - 1	登録されているデータの現在の内容、および履歴の内容が画面上で確認できること。
		- 2	台帳ごとの履歴が確認できること。また、履歴の追加・修正が行えること。
		- 3	登録データの詳細な内容を確認・修正できること。 また、その台帳に関連する従事者・指導結果等が表示・編集できること。
その他		18 - 1	備考欄に、フリーメモが入力でき、改行もできること。項目名はマスタで編集できること。
		- 2	汎用的に使えるチェック管理項目があり、登録を行えること。項目名はマスタで編集できること。
		- 3	添付ファイル(図面・写真等の電子データ)を登録できること。
		- 4	各マスタについて、作成・更新・削除ができること。
		- 5	システムで使用する各種マスタの編集が容易に行えること。また、この処理を行える職員を制限できること。
		- 6	検索結果を表示する場合に表示する項目を任意に設定できること。また、その設定は同一職員が次にシステムを使用するときも有効であること。
		- 7	同一施設内に複数の業種が存在する場合、お互いに照会できること。
		- 8	台帳の届出の履歴を一覧で照会できること。
		- 9	今後管理が必要となった場合、食品台帳に、食べ残しの持ち帰りガイドラインに関するフラグの管理ができること。
		- 10	今後管理が必要となった場合、食品台帳に、生食用食肉取扱い施設、ふぐ取扱い施設、レトルト食品製造、冷凍食品製造に関するフラグの管理ができること。
		- 11	食品台帳に、大量調理施設のフラグの管理ができること。
作表		19 - 1	衛生行政報告例に沿った集計を行えること。
		- 2	その他、国の統計に合わせた集計を行うことができること。 (例: 保健地域保健・健康増進事業報告)
		- 3	集団指導の参加施設数の集計を行えること。
		- 4	給食施設一覧表を印刷できること。
		- 5	台帳印刷を行えること。また、食品営業台帳の図面を合わせて印刷できること。
		- 6	給食施設指導及び助言結果(記録票、施設送付用)を印刷できること。
		- 7	集団指導記録を印字できること。
		- 8	施設ごとの個別指導記録を印字できること。(またはエクセルまたはCSV出力できること)
		- 9	帳票はエクセル出力できること。

業務名	環境営業許可管理
------------	-----------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
收受簿	—	1 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 郵便番号, 住所, 法人名称, 法人名称カナ, 電話番号, FAX, メールアドレス, 氏名, 氏名カナ, 生年月日, 役職, 本籍
		- 2	施設情報として, 以下の項目を入力できること。 郵便番号, 所在地, 名称, 名称カナ, 電話番号, FAX, メールアドレス
		- 3	申請・届出区分の情報が入力できること。台帳管理とは連携しない申請・届出でも登録ができること。
		- 4	受付番号は手動採番/自動採番の両方に対応していること。
		- 5	領収金額・領収書番号が登録できること。領収金額は業種を選択することで, 自動入力できること。
		- 6	入力情報が一覧印刷できること。
許可申請共通事項	—	2 - 1	受付日は和暦による表示で, 入力は西暦・和暦・カレンダーによる入力に対応していること。
		- 2	許可等事務のフロー(受付から決裁まで)の段階が確認できること。
許可申請受付	共通事項	3 - 1	申請受付時に入力しない項目は表示しないこと。
		- 2	「従事者」「維持管理権限者」などの情報を許可情報画面から直接閲覧できること。
		- 3	備考として, 以下の項目を入力できること。 希望調査日, 備考(自由入力欄)
		- 4	その他の連絡先として, 以下の項目を入力できること。 所在地, 電話番号, FAX番号, 法人名カナ, 法人名, 氏名, メールアドレス また, 連絡先が申請者情報, および営業所情報と同じ場合は, 引用できること。
		- 5	申請取り下げ処理および台帳削除処理ができること。
		- 6	取下日とその理由を入力できること。
		- 7	環境六法の他, 条例等で定められた業種についても管理できること。
		- 8	既存の台帳情報から引用できること。
営業者情報入力	—	4 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 住所, TEL, FAX, 法人名称, 法人名称カナ, 氏名, 氏名カナ, 生年月日, 役職, 電子メール
		- 2	郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。
		3	氏名入力によりふりがな入力支援があること。
		- 4	日本人・外国人に応じて, 氏名は「姓」「名」に分けて入力することや, 1つにまとめて入力すること等, 選択できること。
		- 5	氏名や住所の文字数が多く, 入力欄から見切れてしまう場合でも, 入力文字全てを確認できる機能があること。
		- 6	代表者区分は登録データから選択できること。
		- 7	合弁会社・合同会社の入力に対応できること。
		- 8	生年月日は和暦による表示であること。
営業所情報入力	—	5 - 1	営業所情報として, 以下の項目を入力できること。 所在地, TEL, FAX, 名称, 名称カナ, 管理者, 使用水, 電子メール
		2	郵便番号から住所の入力支援があること, 住所から郵便番号入力支援があること。
		- 3	施設名称入力によりふりがな入力支援があること。
		- 4	営業所名称や所在地の文字数が多く, 入力欄から見切れてしまう場合でも, 入力文字全てを確認できる機能があること。
調査結果入力	—	6 - 1	構造設備の登録ができること。また登録を省略できること。
		- 2	施設図面の登録を行うことができ, 画面上で図面画像をプレビュー表示して確認できること。
営業の種類	—	7 - 1	業種の種別は登録データから選択できること。

業務名	環境営業許可管理		
------------	-----------------	--	--

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
		2	業種の情報として、以下の項目を入力できること。 詳細業種、監視ランク
決裁処理	起案処理	8 - 1	入力内容の確認ができるものを起案書として印字できること。
		- 2	許可条件については登録データから選択可能なこと。また、自由形式入力できること。
		- 3	起案書の回覧ルートを設定でき、マスタメンテナンス機能にてルート管理できること。
		- 4	許可証の案印字が決済前に行えること
	決裁処理	9 - 1	決裁日を入力し、決裁できること。
		- 2	決裁した許可の許可日を迎えている場合は許可として有効にすること。
		- 3	許可日を迎えていない許可は、確定しないこと。許可日が到来した場合は、自動的に許可として有効にすること。
		- 4	申請に対して取下げ処理ができること。
	その他	10 - 1	施設重要度については登録データから選択できること。施設重要度には目安となる監視回数情報が登録できること。
		- 2	変更届に基づかない台帳の修正ができること。
変更届出	変更内容登録	11 - 1	受付日は和暦による表示で、西暦・和暦・カレンダーによる入力に対応していること。
		- 2	申請事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。
		- 3	申請事項(区分)以外は参照表示とすること。
		- 4	指定により同時に複数の事項が変更できること。
		- 5	変更の場合、新旧それぞれの内容が記録されていること。
		- 6	変更対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
		- 7	変更情報としては変更の種類毎に変更できる範囲が明確になっていること。 申請者情報、営業所情報、従事者、及び案内送付先、変更理由など また、変更届での情報更新である履歴が記録されること。(連動し、且つ自動処理)
		- 8	従事者を変更登録できること。
		- 9	登録時、画面上で変更対象許可の情報を確認できること。
	調査結果入力	12 - 1	構造設備の変更が登録できること。また登録を省略できること。
		- 2	施設図面の登録を行うことができ、画面上で図面画像をプレビュー表示して確認できること。
		- 3	登録の際は、過去の登録内容を参照できること。
	起案処理	13 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
- 2		書換交付を行う場合には、許可証の案印字が決済前に行えること	
決裁処理	14 - 1	決裁日を入力し、変更起案の内容を決裁できること。	
	- 2	変更日によって決裁された変更届出内容を有効にすること。	
休業届出	休業届出内容登	15 - 1	休業対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
		- 2	休業開始日・終了日の登録ができること。
		- 3	登録時、画面上で休業対象許可の情報を確認できること。
	起案処理	16 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
	決裁処理	17 - 1	決裁日を入力し、休業起案の内容を決裁できること。
		- 2	休業開始日によって決裁された休業届出内容を有効にすること。
廃業届出	廃業届出内容登	18 - 1	廃業対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
		- 2	登録時、画面上で廃業対象許可の情報を確認できること。
		- 3	廃業届出によるものと、廃業確認によるものの区別が記録されること。
	廃業起案	19 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
	廃業決裁	20 - 1	決裁日を入力し、廃業起案の内容を決裁できること。

業務名	環境営業許可管理
------------	-----------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
		- 2	廃業日によって決裁された廃業届出内容を有効にすること。
廃業確認		21 - 1	台帳を強制的に廃業状態に変更できること。
実態無し		22 - 1	店舗が存在しない等の理由で実態を確認できない許可に対しては、実態無し状態に変更できること。
修正		23 - 1	新規申請、変更届出、休業届出、廃業届出の登録内容の修正ができること。ただし、各処理で決裁処理が行われた申請・届出については修正できないこと。
		- 2	廃業処理を行った台帳の内容が修正できないこと。
		- 3	台帳以外の業種についても受付処理ができ、収受簿の採番のみできること。
		- 4	詳細業種を変更でき、前の履歴が残ること。
		- 5	施設、業種の廃業情報、施設名称などの変更情報が履歴管理できること。
従業員		24 - 1	従業員情報として以下の項目を入力できること。 郵便番号、住所、氏名、氏名カナ、本籍、生年月日、資格名称、資格取得番号
		- 2	雇入日、解雇日は和暦による表示で、西暦・和暦・カレンダーによる入力に対応していること。
		- 3	退職等の履歴管理ができること。
		- 4	施設の廃業時は、退職の履歴が自動で付与できること。
		- 5	従業員の勤務状況を一覧で照会できること。
		- 6	従業員情報の出力で人数に制約はないこと。
		- 7	受講日はその履歴が残せること。
		- 8	従業員の受講歴は一括入力できること。
		- 9	受講者番号を台帳から調べ直さなくても、入力画面から操作できること。
		- 10	他施設勤務の従業員情報をコピーができること。
		- 11	施設に所属していない講習会参加者も登録できること。
届出者・所有者情報入力		25 - 1	郵便番号から住所の入力支援できること。住所から郵便番号入力支援があること。
		- 2	氏名入力によりふりがな入力支援があること。
		- 3	代表者区分は登録データから選択できること。
		- 4	所有者情報については無制限に登録できること。
実地調査		26 - 1	実地調査結果(構造設備情報)を登録できること。
		- 2	業種に応じた実地調査情報が登録できること。 また、業種に関わらず以下の情報を登録できること。 実地調査日、調査員(2名以上)、備考、図面保管場所
		- 3	施設の図面など、画像情報を合わせて登録できること。
		- 4	実地調査を行った調査員を登録できること。
		- 5	実地調査に対するコメントを登録できること。
		- 6	調査項目に対して、値を自由に登録できること。
		- 7	実地調査項目をマスタ登録できること。
表彰		27 - 1	表彰区分については登録データから選択できること。
		- 2	表彰年月日は西暦・和暦・カレンダーによる入力に対応していること。
		- 3	表彰の履歴はすべて記録できること。
行政処分		28 - 1	区分、内容については登録データから選択できること。
		- 2	実施日は西暦・和暦・カレンダーによる入力に対応していること。
		- 3	登録した内容については、履歴として管理できること。
		- 4	処分中のデータが明示的に表示されること。処分期間に入るとき、処分期間が明けるときは、自動的に状態表示が切り替わること。
監視	計画機能	29 - 1	登録されているデータで立入検査、監視の計画策定を行えること。このとき、計画の対象は検索できること。

業務名	環境営業許可管理
------------	-----------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
		- 2	検索結果は営業所所在地等の項目で並べ替えることができること。
		- 3	計画内容からその実地調査結果・監視結果の登録が容易に行えること。
		- 4	計画の内容は印刷できること。
		30 - 1	監視年月日はカレンダーによる入力支援があること。
	結果登録	- 2	担当者については登録データから選択できること。
		- 3	入力負荷軽減のため、どの時点の監視結果でも任意にコピーできること。
		- 4	監視項目については、自由に設定でき、それが帳票にも反映される仕組みが備わっていること。また、業種別に登録できること。
		- 5	過去の監視結果と比較ができること。
		- 6	過去の監視者名が異動後も表示されること。
		- 7	過去の監視結果のコピーできること。
		- 8	監視結果(O, X, -など)の入力制限をかけられること。
		- 9	監視結果(O, X, -など)の一括入力できること。
		- 10	抽出した施設の監視票が一括印刷できること。
自主水質 検査(水)		31 - 1	検査年月日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。
	- 2	検査機関名は登録データから選択できること。	
	- 3	水道検査結果入力で結果のコピー又は一括入力(データの流し込み等)ができること。	
	- 4	過去の検査結果のコピーができること。	
	- 5	検査結果は自由形式入力で実施できること。	
検索	未確定許可の検索	32 - 1	各種条件(新規申請, 変更届出, 休業届出, 廃業届出)により検索が行えること。また、検索結果は容易に並べ替えることができること。
		- 2	処理の進捗(「受付済」「調査済」「起案済」「決裁済」状態)で検索できること。
		- 3	その他下記の項目で検索ができること。 受付日, 受付番号, 申請業種(大分類, 小分類), 営業所所在地, 営業所名称, 申請者氏名
	確定許可の検索	33 - 1	各種条件(新規申請, 変更届出, 休業届出, 廃業届出)により検索が行えること。また、検索結果は容易に並べ替えることができること。
		- 2	入力した条件で確定許可を検索できること。
		- 3	施設名等の検索では「-」「_」「」などを同等の文字として扱い検索を行える機能(あいまい検索機能)を具えていること。
		- 4	許可に対する処理の履歴(新規, 更新, 変更, 休業, 廃業, 開始, 廃止, 修正, 監視, 行政指導, 表彰, 講習会受講)で検索できること。
		- 5	許可の状態(「営業」「休業」「廃業」「処分」「却下」「実態なし」)で検索できること。
		- 6	従事者氏名で検索できること。
		- 7	使用水で検索できること。
- 8	その他下記の項目で検索できること。 台帳番号, 許可年月日, 業種(大分類, 小分類), 申請者住所, 申請者氏名, 営業所所在地, 営業所名称, 監視ランク, 処理日, 処理履歴		
グループ	34 - 1	任意の複数の許可をグループとして扱えること。	
	- 2	任意に設定・解除が行え、検索条件となること。	
データの削除	35 - 1	不要なデータの削除ができること。ただし、「未確定許可」は「決裁済」のものは削除できないこと。 また、「確定許可」は「廃業」状態以外のものは削除できないこと。	
CSV出力	36 - 1	検索結果をCSVファイルとして出力できること。出力形式は、履歴一覧・従事者一覧・許可情報一覧・実調結果一覧・監視結果一覧であること。	
許可情報	37 - 1	登録されているデータの現在の内容、および履歴の内容が画面上で確認できること。	
	- 2	施設ごとの履歴が確認できること。また、履歴の追加・修正ができること。	

業務名	環境営業許可管理
------------	-----------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
		- 3	登録データの詳細な内容を確認・修正できること。 また、その許可に関連する従事者・構造設備の概要・監視結果が表示・編集できること。
業種別項目	興行場	38 - 1	興行場専用の項目として、以下の情報を登録できること。 興行場種別、終了予定日
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
	旅館	39 - 1	旅館専用の項目として、以下の情報を登録できること。 旅館業法第3条第2項該当の有無、旅館業法施行規則第5条第1項該当の有無
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
	公衆浴場	40 - 1	公衆浴場専用の項目として、以下の情報を登録できること。 公衆浴場法施行規則第5条該当の有無
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
	理容所	41 - 1	理容所専用の項目として、以下の情報を登録できること。 従事者(複数名を無制限に)、車種、ナンバー
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
	美容所	42 - 1	美容所専用の項目として、以下の情報を登録できること。 従事者(複数名を無制限に)、車種、ナンバー
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
	クリーニング	43 - 1	クリーニング専用の項目として、以下の情報を登録できること。 従事者(複数名を無制限に)、車種、ナンバー
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
	特定建築物	44 - 1	特定建築物の専用項目として、以下の情報を登録できること。 管理会社情報(TEL, FAX, 管理会社名, 管理会社名カナ, 管理会社所在地), 環境衛生管理技術者, 所有者(複数名を無制限に), 維持管理権原者(複数名を無制限に)
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。
水道	45 - 1	水道専用の項目として、以下の情報を登録できること。 水道技術管理者	
	- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。	
登録業	46 - 1	登録業専用の項目として、以下の情報を登録できること。 従事者(複数名を無制限に)	
	- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。	
浄化槽	46 - 1	浄化槽専用の項目として、以下の情報を登録できること。 型式名, 単独・合併区分, 処理方式, 用途, 処理対象人員, 7・11条の別, 高度処理区分, 管理者ランク, 管理者氏名, 管理者住所, 電話番号, 製造業者, 保守点検業者, 清掃業者, 備考	
	- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。	

業務名	環境営業許可管理		
------------	-----------------	--	--

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目	
	浄化槽保守点検業	47 - 1	浄化槽保守点検業専用の項目として、以下の情報を登録できること。 浄化槽管理士	
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。	
	温泉利用	48 - 1	温泉利用専用の項目として、以下の情報を登録できること。 採取者住所、採取者氏名、法人名称、役職、TEL、FAX、採取許可日、採取許可番号、ゆう出地、源泉番号、登録分析機関、温泉掲示内容届出の有無と分析日、車種、ナンバー、濃度確認日、濃度確認番号	
		- 2	その他、必要に応じてマスタ変更により管理項目を追加・変更・削除できること。	
	その他	49 - 1	上記に該当しない業種についても、マスタ登録を行うことでシステムへのデータ登録ができること。	
		- 2	台帳の基本情報(申請者情報、営業所情報)については、専用画面のある業種と同等の管理項目と入力支援機能を備えていること。	
		- 3	台帳に対する処理(変更届、修正等)については、専用画面のある業種と同じように操作できること。	
		- 4	墓地のように1許可あたり複数の所在地を登録することを想定した拡張機能を備えていること。	
		- 5	登録拡張できる項目としては、テキスト項目、数値項目、日付項目、チェック項目、従事者を備えていること。	
		- 6	該当しない業種が複数存在しても、それぞれの業種ごとに登録管理する項目を追加修正できること。	
		- 7	既存の業種と同様に集計機能にて集計が行えること。	
	その他	-	48 - 1	汎用的にフリーメモを登録できる欄を10個以上設け、それぞれの備考欄の項目名はマスタメンテナンス画面で変更ができること。
			- 2	汎用的に使えるチェック管理項目が10個以上あり、登録ができること。また、チェック管理項目の項目名はマスタで編集できること。
- 3			業務移管により新たに管理する項目が増えた場合においても、汎用的に管理できる機能を備えていること。	
- 4			帳票をエクセル形式で保存できること。	
- 5			添付ファイル(図面・写真等の電子媒体)を登録できること。	
6			施設の図面等をスキャナで読み込み、画像ファイルとして管理できること。	
- 7			各マスタについて、作成・更新・削除できること。	
- 8			システムで使用する各種マスタの編集が容易にできること。また、この処理を行える職員を制限できること。	
- 9			従事者の登録、変更、削除が申請処理、許可情報の確認以外でも単独で行うことができること。また、登録した従事者を検索できること。クリーニング師等の講習会等の受講履歴を一括で登録・管理できること。	
- 10			検索結果を表示する場合に表示する項目を任意に設定できること。また、その設定は同一職員が次にシステムを使用するときも有効であること。	
- 11			検索、登録、削除、印刷、外部出力等の登録権限を個別に設定できること。	
- 12			同一施設内に複数の業種が存在する場合、お互いに照会できること。	
作表	統計処理	50 - 1	事業所別、期間を区切った統計表の作成ができること。	
		- 2	月報処理は、下記の統計資料の作成ができること 業種ごとに、施設数、申請数、廃止数、監視件数(監視数・立入施設数)、調査件数、増減数 公衆浴場、プールについては、監視水質検査実施時の検査項目数および件数	

業務名	環境営業許可管理
------------	-----------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目	
		- 3	衛生行政報告例における以下の集計について、厚生労働省指定様式に基づき、集計できること。 （「第17 特定建築物における環境衛生」、「第21 興行場」「第22 ホテル営業、旅館営業、簡易宿所営業及び下宿営業」「第23 公衆浴場」「第24 理容所」「第25 美容所」「第26 クリーニング」）	
		- 4	監視ランク別の集計に対応できること。	
		- 5	画面及びCSV等の形式で出力できること。	
		51 - 1	申請時に必要な申請書、変更等の届出書、構造設備の大意が任意の枚数印刷できること。	
		52 - 1	営業者情報、営業所情報、許可申請の申請事項が文書で示されること。変更起案書の場合、変更前後を対比できる様式であること。	
	用紙印刷		- 2	変更箇所（構造設備の変更した内容【変更前・変更後】）が表示できること。
			53 - 1	選択した許可の許可証（検査確認証）を印刷できること。再印刷できること。
			- 2	許可証（検査確認証）が未印刷の許可を抽出し、一括で印刷できること。
	起案書		- 3	許可証に印影の印刷の有無を選択できること。
			54 - 1	選択した許可ごとに営業許可証明書、営業許可休業証明書、営業許可廃業証明書、監視結果証明書が印刷できること。
			- 2	営業許可休業証明書については過去に行われたものも対象とできること。
	許可証		55 - 1	データを抽出した上で、各項目について一覧表形式で印刷できること。
			56 - 1	印刷項目は、台帳入力・表示項目と同じであること。
			- 2	従業員全員が出力できること。
	証明書		- 3	指定した検索条件に基づき、複数の許可の台帳を一括して印刷できること。
57 - 1			検索結果について営業所または営業者あてを選択でき、ハカギまたはタックシールを印刷できること。	
- 2			印刷項目は以下のとおり。 ・基本情報：営業者情報・営業所情報のうちの一部 ・付加情報：業種、帳票番号及び業種について指定	
苦情	共通事項	58 - 1	日付は和暦による表示でカレンダーによる入力支援があること。	
		- 2	住所・所在地については郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。	
		- 3	修正・削除処理ができること。	
		- 4	担当者の入力は登録データから選択できること。	
	共通項目		58 - 1	受付事業所は、主として担当しすべての項目について修正できること。
			- 2	以下の入力については登録メニューから選択できること。 ・受付事業所、苦情相談の分類、加処理区分
	受付		59 - 1	以下の入力については登録データから選択できること。 ・匿名希望の有無、連絡方法、受付方法
			- 2	対象施設が環境衛生営業台帳、受水槽台帳、特定建築物台帳及び登録業台帳に登録済である場合は容易に参照できること。
	照会		60 - 1	対象施設が環境衛生営業台帳、受水槽台帳、特定建築物台帳及び登録業台帳に登録済である場合は各システムに連動すること。
			61 - 1	事業所別、期間を区切った統計表の作成ができること。
			- 2	定形の様式として印刷できること。
	統計処理		- 3	画面及びCSV等の形式で出力できること。
62 - 1			苦情台帳が作表できること。	
- 2			目次一覧が作表できること。	
作表		63 - 1	営業施設情報を配架情報データとして抽出できること。法人や個人の分類等によって、個人情報の保護が行われること。	
配架情報				

業務名	畜犬管理
-----	------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
台帳	所有者情報入力	1 - 1	所有者情報について、以下の情報が入力できること。 所有者種別、郵便番号、所有者住所、方書、所有者氏名(法人名)、所有者カナ、電話番号、携帯電話番号、電子メールアドレス
		- 2	所有者種別を個人・動物取扱業のいずれかとして、登録できること。
		- 3	所有者氏名について、フリガナが自動入力されること。入力されたフリガナは通知案内等にも表示すること。
		- 4	所有者が法人または外国人の場合は、姓・名を結合し入力できること。
		- 5	郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。
		- 6	既存の所有者に対する届出があった場合、引用できること。
		- 7	同一所有者が複数の畜犬を管理している場合、一覧で確認できること。
		- 8	住基データと連携し、所有者を引用できること。
		- 9	所有者データが既に存在するにも関わらず、新規で入力しようとした場合、確認メッセージが表示されること。
		- 10	住基データと連携した所有者に異動があった場合、メッセージが表示されること。
	畜犬情報情報入力	2 - 1	畜犬の基本情報として、以下の項目を登録できること。 登録年度、登録番号(15桁)、鑑札番号、マイクロチップ番号、行方不明状態、犬の名前(カナ)、犬の名前、犬の種類、生年月日、毛色、性別、去勢・避妊の有無、体格、毛の長さ、耳の形、尾の長さ、尾の形、その他特徴
		- 2	生年月日について、不明であれば年のみ年月のみの入力ができること。その際の年齢計算についてもおおよその値で計算できること。
		- 3	毛色について、複数色での入力ができること。
		4	毛色について、環境省犬と猫のマイクロチップ情報登録の毛色リストおよび現行システムで使用中の毛色リストに対応していること。『その他』の場合は、詳細を入力できること。
		- 5	盲導犬などの「補助犬」の区分が登録できること。
		- 6	犬種の表示は、可能な限り全文字表示できること。(概ね30文字程度を一度に表示すること)
		7	品種について、環境省犬と猫のマイクロチップ情報登録の品種リストおよび現行システムで使用中の毛色リストに対応していること。『その他』の場合は、詳細を記入できること。
		8	品種について、『ミックス犬』の場合は、親の品種を2種類記入できること。
		- 9	畜犬の住所を所有者の住所とは別で入力できること。所有者と同一の場合は、入力を省略できること。
		- 10	狂犬病予防注射の免除登録ができること。
		- 11	畜犬の転入元・転出先の情報を登録できること。
		- 12	転入してきた場合、旧鑑札番号、旧注射済票番号、旧住所、転入の詳細を管理できること。
		- 13	「注射対象外」という区分を持ち、対象となる犬について、無条件でハガキ印刷の対象外とできること。
		- 14	予防注射と同時に畜犬の届出が行われることを想定し、台帳画面上で届出時の予防注射情報が1件入力できること。
	異動履歴	3 - 1	畜犬台帳の異動履歴を一覧形式で確認できること。
		2	選択した履歴の異動内容を確認できること。
		- 3	注射済票の再交付登録が行え、履歴として管理できること。
	狂犬病予防注射履歴	4 - 1	最新の狂犬病予防注射日を台帳照会画面のトップページで確認できること。
		- 2	狂犬病予防注射の履歴を一覧形式で確認できること。
事故履歴	5 - 1	事故登録が行われている台帳の場合、台帳画面から直接事故の内容を照会できること。	
苦情履歴	6 - 1	苦情登録が行われている台帳の場合、台帳画面から直接苦情の内容を照会できること。	
その他	7 - 1	死亡や市外に転出した場合は畜犬台帳を抹消状態にできること。	
	- 2	抹消状態になった畜犬台帳でも、活性状態に復活できること。	
	- 3	変更情報については上書きするのではなく、過去の情報を履歴として保持できること。	
	- 4	変更情報として管理される履歴については、100件以上登録できること。	
	- 5	抹消となった情報についても、履歴として管理できること。なお、変更情報と抹消情報については、同画面にて入力、管理できること。	
	- 6	抹消となった情報を入力する際は、抹消となった詳細な事由(死亡、引き取り、所在不明、譲渡、職務権限によるもの等)も入力できること。	
	- 7	一覧画面について、抹消情報の表示/非表示が切り替えられること。	
	- 8	犬種での検索が複数条件でできること。	
	- 9	毛色での検索が複数条件でできること。	
	- 10	犬の名前であいまい検索(漢字をカナで検索等)が可能であること。	
	- 11	逸走、保護、収容、返還、返還に至った事由の履歴を登録できること。	
狂犬病予防注射	一括登録	8 - 1	同一日に注射を行った複数の畜犬に対し、一括で予防注射登録ができること。

業務名	畜犬管理
------------	-------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目	
		- 2	予防注射案内状に印字されたバーコードについては、バーコードリーダにて読み取ることにより、登録されている畜犬情報を呼び出しての登録ができること。	
		3	100件以上の注射情報について、一括登録ができること。	
		- 4	一括入力機能利用時、入力する済票番号に欠番がある場合は番号を飛ばして登録できること。	
		9 - 1	畜犬台帳ごとに個別に予防注射登録ができること。	
	個別入力	2	集合注射ではなく、個別に注射を受けた犬についても、注射情報(日付・済票番号・接種場所)を登録できること。接種場所については、病院名リストから選択できること。	
	予防注射履歴	10 - 1	注射年度、注射日、注射済票番号などから注射履歴を検索し、照会と修正ができること。	
ワンストップサービス連携	CSV取り込み	11 - 1	ワンストップサービスからダウンロードしたワンストップ情報CSVファイルを取り込み、その内容を引用して申請の登録が行えること。	
		2	ワンストップ情報CSVファイルを取り込み際の初期値は、登録年度を通知日が属する年度、登録番号をマイクロチップ番号とすること。	
		3	CSV取り込みに際して、重複取り込み防止機能をもつこと。	
		4	情報変更の場合、変更された箇所について強調表示を行うなどして変更箇所を明示すること。	
苦情管理	苦情受付内容	12 - 1	動物の苦情に関して、以下の情報を登録できること。 受付日、苦情内容区分、動物分類、種類、行政処置、相談者情報、苦情内容詳細、指導先情報、野犬等の所在	
		- 2	相談者の情報として、以下の項目を登録できること。 匿名希望の区分、住所、氏名、氏名カナ、電話番号	
		- 3	指導先の情報として、以下の項目を登録できること。 住所、氏名、電話番号	
		- 4	既存の畜犬に対する苦情の場合、畜犬台帳とリンク付けを行い、照会できること。	
		- 5	台帳画面から苦情など他画面を起動する際、都度検索することなく、検索結果を保持した状態で画面遷移できること。	
		- 6	苦情情報の内容を、一覧表示して検索できること。	
		- 7	畜犬のこう傷事故については、通常の苦情とは性質が異なるため、通常の苦情情報とこう傷事故は画面が分かれていること。	
	苦情対応記録	13 - 1	苦情に対する対応の履歴登録ができること。	
		- 2	対応記録の履歴は無制限に登録できること。	
事故管理	事故届	14 - 1	事故届の情報として、以下の項目を登録できること。 届出番号、届出日、被害の種類、届出者情報(住所、氏名、電話番号)、事故発生日時、被害者区分、事故発生場所、事故処置区分、被害者の状況、犬の管理状態、事故後の犬、被害者情報(住所、氏名、性別、年齢、被害の程度、被害総人数)	
		- 2	既存の畜犬に対する苦情の場合、畜犬台帳とリンク付けを行い、照会できること。	
		3	こう傷事故情報の内容を、一覧表示して検索できること。	
		検診履歴	15 - 1	事故に対する検診の情報として、以下の項目を登録できること。 検診受診日、検診獣医師、健診結果
			- 2	検診履歴は無制限に登録できること。
CSV出力		16 - 1	検索結果をCSVファイルとして出力できること。出力形式は、畜犬台帳、畜犬台帳+予防注射、畜犬台帳+履歴、保護動物、苦情管理、苦情管理+対応履歴、事故届、事故届+検診履歴のパターンから選択できること。	
その他		17 - 1	備考欄にフリーメモが入力でき、改行もできること。	
		- 2	添付ファイル(図面・写真等の電子媒体)を登録できること。	
		- 3	各マスタについて、作成・更新・削除が自由にできること。	
		- 4	システムで使用する各種マスタの編集が容易にできること。また、この処理を行える職員を制限できること。	
		- 5	検索結果を表示する場合に表示する項目を任意に設定できること。また、その設定は同一職員が次にシステムを使用するときも有効であること。	
		6	所有者情報、畜犬の情報を1つの画面で管理できること。また、最新の予防注射情報は画面を遷移させることなく、同じ画面で確認できること。	
作表	登録原簿	18 - 1	対象の畜犬台帳情報と狂犬病予防注射履歴、台帳の変更履歴を登録原簿として印字できること。	
		- 2	他自治体からの原簿照会などに対応するため、登録原簿については転出などの抹消データであっても印刷できること。	
	原簿送付依頼文	19 - 1	原簿送付依頼文を印字できること。	
	原簿送付文	20 - 1	原簿送付文を印字できること。	
	死亡届	21 - 1	死亡届を印字できること。	
	畜犬台帳一覧	22 - 1	条件と一致した畜犬台帳を一覧形式で印字できること。	
	狂犬病予防注射案内通知	23 - 1	狂犬病注射対象の畜犬台帳に対し、予防注射の案内(問診票兼注射済証明書)を一括印字できること。また再通知用にも個別に印字できること。	
	2	予防注射案内状印刷の際、集配局別の集計表が出力できること。		

業務名	畜犬管理
------------	-------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
		- 3	病気や妊娠により猶予犬となった犬については、注射履歴が登録されるまで、予防注射通知ハガキ印刷対象外とできること。
		- 4	高齢により猶予犬となった犬については、以降、予防注射通知ハガキ印刷対象外とできること。
		5	免除登録された犬に対し、免除されている旨を印字した予防注射の案内を一括印字できること。
		- 6	予防注射案内状の印刷は大量となるため、ページ指定などにより、何日かに分けて印刷できること。
		- 7	予防注射案内状には、カスタマーバーコード(郵便用バーコード)及び登録番号のバーコード印字ができること。
		- 8	予防注射案内状に印字された登録番号バーコードについては、バーコードリーダにて読み取ることにより、登録されている畜犬情報を呼び出しての登録ができること。
	注射済一覧	24 - 1	指定した年度で狂犬病予防注射済の畜犬台帳を一覧形式で印字できること。
	未注射済一覧	25 - 1	指定した年度で狂犬病予防注射を行っていない畜犬台帳を一覧形式で印字できること。
	狂犬病予防業務月報	26 - 1	指定した年月の狂犬病予防業務月報を印字できること。
	予防注射未実施者通知	27 - 1	指定した年度で狂犬病予防注射を行っていない畜犬台帳を一覧形式で印字できること。
	通知者一覧	28 - 1	指定した年度で狂犬病予防注射通知、もしくは予防注射未実施者通知の一覧を印字できること。
	保護動物一覧	29 - 1	指定した条件に一致する保護動物の一覧を印字できること。
	保護動物件数集計表	30 - 1	指定した年月の保護動物の集計表を印字できること。
	告示(狂犬病予防法)	31 - 1	狂犬病予防法に基づく保護動物に対する告示を印字できること。
	告示(動物の愛護及び管理に関する法律)	32 - 1	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく保護動物に対する告示を保護動物の写真データとともに印字できること。
	苦情一覧	33 - 1	指定した条件に一致する苦情の一覧を印字できること。
	苦情件数集計表	34 - 1	指定した年月の苦情の集計表を印字できること。
	事故一覧	35 - 1	指定した条件に一致する事故の一覧を印字できること。
	事故件数集計表	36 - 1	指定した年月の事故の集計表を印字できること。
	共通事項	37 - 1	帳票は保存し、エクセルで編集できること。

業務名	動物取扱業
-----	-------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目	
收受簿	-	1 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 住所, 法人名称, 法人名称カナ, 氏名, 氏名カナ, 役職	
		- 2	施設情報として, 以下の項目を入力できること。 所在地, 名称, 名称カナ	
		- 3	申請・届出区分の情報が入力できること。台帳管理とは連携しない申請・届出でも登録ができること。	
		- 4	受付番号が採番できること。	
		- 5	一度に複数の申請・届出が登録できること。	
		- 6	領収金額・領収書番号が登録できること。領収金額は業種を選択することで, 自動入力ができること。	
		- 7	入力情報が一覧印刷できること。	
登録申請共通事項	-	2 - 1	受付日は和暦による表示で, カレンダーによる入力支援があること。	
		- 2	許可等事務のフロー(受付から決裁まで)の段階が確認できること。	
登録申請受付	共通事項	3 - 1	申請取り下げ処理および台帳削除処理ができること。	
		- 2	申請受付時に入力しない項目は表示しないこと。	
		- 3	「責任者」「飼養施設」などの情報が画面から直接閲覧できること。	
		- 4	複数の施設台帳を複数画面で立ち上げることができること。	
		- 5	收受簿へ登録された情報を引用できること。	
		- 6	入力軽減負担のため, 施行日を入力すると有効期限も自動設定されること。	
		- 7	既存の台帳情報から情報を引用できること。	
		- 8	同時に複数業種の登録を行う場合は, 連続入力できること。	
		- 9	既存の台帳情報と同じ施設の許可については, 関連付けができること。	
	申請者情報入力	-	4 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 住所, 法人名称, 法人名称カナ, 氏名, 氏名カナ, 役職情報, 電話番号, FAX番号
			- 2	郵便番号から住所の入力支援があること, 住所から郵便番号入力支援があること。
			- 3	氏名入力によりふりがな入力支援があること。
			- 4	役職情報は登録データから選択できること。
	事業所情報入力	-	5 - 1	事業所の情報として, 以下の項目を入力できること。 施設名称, 名称カナ, 住所, 電話番号, FAX番号, URL, 権原の有無, 備考
			- 2	郵便番号から住所の入力支援があること, 住所から郵便番号入力支援があること。
			- 3	施設名称入力によりふりがな入力支援があること。
			- 4	入力軽減負担のため, 申請者情報を事業所情報にコピーできること。
	営業の種類	-	6 - 1	業種については, 登録データから選択できること。
			- 2	第1種, 第2種の登録ができること。
	役員情報	-	7 - 1	許可情報に紐づく形で, 役員情報として以下の項目が登録できること。 役員氏名, 役職, 住所, 備考
			- 2	役員の「役職」については, あらかじめマスタへ登録されたものから選択して登録できること。また, 直接入力もできること。
			- 3	役員情報については, 5名程度の複数登録できること。
	詳細情報	-	8 - 1	各業種に応じた台帳の詳細情報が登録できること。
			- 2	第1種販売業においては, 以下の項目が詳細として登録できること。 責任者情報, 業務内容(具体的内容, 営業時間, 定休日, 備考), 実施方法, 取扱動物, 飼養施設の有無, 飼養施設の詳細, 説明員(外)と説明員(内), 備考
			- 3	取扱動物については, 哺乳類, 鳥類, 爬虫類の分類ごとに, 犬, 猫, インコ, オウム, トカゲなど具体的な動物名を選択式で管理できること。
			- 4	飼養施設の詳細については, 以下の項目が個別に管理できること。 所在地, 権原の有無, 建築構造, 延床面積, 敷地面積, 材質(床面), 材質(壁面), 設備の種類(ケージ, 照明設備, 給水設備, 排水設備, 洗浄設備, 消毒設備, 廃棄物の集積設備, 動物の死体の一時保管場所, 餌の保管設備, 清掃設備, 空調設備, 遮光等の設備, 訓練場), ケージの材質, ケージの構造, 転倒防止措置, その他
			- 5	入力作業の軽減を図るため, 説明員(外)と説明員(内)については, 責任者の情報をコピーできること。
			- 6	その他として, 以下の項目が登録できること。 営業開始日, 職員最低数, 調査希望日, 欠格事項, 事務担当者, その他備考, 案内送付先(事業所, 申請者, その他), その他案内先住所, 氏名
			- 7	第一種販売業以外の業種の詳細情報については, 第一種販売業に準拠する形の入力項目を有していること。ただし, 不要な項目は隠すなどの誤入力防止ができること。
	調査結果入力	-	9 - 1	調査項目については, あらかじめパターンを登録できること。
			- 2	実地調査を行った調査員を2名登録できること。
			- 3	コメント, 指導内容など, 実地調査に特化した備考欄を有していること。
	営業許可決裁処理	起案処理	10 - 1	入力内容の確認ができる「起案書」が印字できること。

業務名		動物取扱業		
システム機能要件一覧				
分類	機能・処理	NO	詳細項目	
	決裁処理	- 2	起案書に印刷する回覧ルートについてはマスタにて管理することができ、利用者の操作によって変更できること。	
		- 3	申請時に登録したデータに対して「起案日」を登録することで、データの状態を「起案」として管理できること。	
		11 - 1	申請時に登録したデータに対して「決裁日」を登録することで、データの状態を「決裁」として管理できること。	
		- 2	「施行日」を登録することで、申請処理中のデータを「確定」データとして管理ができること。	
		- 3	「施行日」を登録することで、「登録証／標識／識別章」「責任者証」の印刷ができること。	
営業許可変更届出	変更内容登録	12 - 1	受付日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。	
		- 2	申請事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。	
		- 3	画面にて指定した変更事由以外の情報については参照表示とすること。	
		- 4	指定により同時に複数の変更事由に対する入力が一度に変更できること。	
		- 5	同一事業所の全業種に対して共通の変更事由については、すべての業種に対して一度に操作ができること。	
		- 6	変更対象許可は台帳番号の入力により検索できること。	
		- 7	役員情報について変更登録できること。	
		- 8	責任者を変更登録できること。	
		- 9	登録時、画面上で変更対象許可の情報を確認できること。	
	調査結果入力	13 - 1	実調結果の変更が登録できること。	
		- 2	調査不要の変更事由であるときは、調査データの登録を省略できること。	
		新	登録の内容をもとに調査結果が印刷できること。	
	起案処理	14 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。	
	決裁処理	15 - 1	決裁日を入力し、変更起案の内容を決裁できること。	
		- 2	「施行日」を登録することで、申請処理中のデータを「確定」データとして管理できること。	
- 3		「施行日」を登録することで、「登録証／標識／識別章」「責任者証」の印刷ができること。		
- 4		変更日によって決裁された変更届出内容を有効にすること。		
営業許可更新申請	更新申請書印刷	16 - 1	有効期限を範囲指定し、更新申請書の印刷候補を一覧で抽出できること。	
		- 2	登録満了日が近づいている施設を一覧表示できること。	
		- 3	印刷候補の一覧から、さらに案内を作成する台帳を絞り込んで案内先データを登録できること。	
		- 4	作成した案内先データに対して、案内先一覧と宛名ラベルの印刷ができること。	
		- 5	台帳一覧画面からも、個別に更新申請書の印刷ができること。	
	更新内容登録	17 - 1	受付日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。	
		- 2	申請事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。	
		- 3	更新申請の操作にて、登録内容の編集ができること。	
		- 4	営業所の業種については、更新元データから変更ができないこと。	
	申請者情報入力	18 - 1	郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。	
		- 2	氏名入力によりふりがな入力支援があること。	
		- 3	代表者区分は登録データから選択できること。	
	事業所情報入力	19 - 1	郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。	
		- 2	施設名称入力によりふりがな入力支援があること。	
		- 3	店舗ホームページの入力欄を備えていること。権限の有無を登録できること。	
役員情報	20 - 1	許可情報に紐づく形で、役員情報の登録ができること。		
	- 2	役員の「役職」については、あらかじめマスタへ登録されたものから選択して登録できること。また、直接入力もできること。		
	- 3	役員情報については、5名程度の複数が登録できること。		
調査結果入力	21 - 1	調査項目については、あらかじめパターンを登録できること。		
	- 2	実地調査を行った調査員を登録できること。		
	- 3	コメント、指導内容など、実地調査に特化した備考欄を有していること。		
営業許可廃業届出	廃業届出内容登録	22 - 1	廃業対象許可は台帳番号の入力により検索できること。	
		- 2	登録時、画面上で廃業対象許可の情報を確認できること。	
		- 3	同一事業所に対する複数業種の廃業をまとめて一括で処理できること。	
		- 4	廃業の理由を登録できること。	
		- 5	廃業届出によるものと、廃業確認によるものの区別が記録されること。	
	廃業起案	23 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。	
	廃業決裁	24 - 1	決裁日を入力し、廃業起案の内容を決裁できること。	
		- 2	廃業日によって決裁された廃業届出内容を有効にすること。	
	現認廃業		25 - 1	台帳データを強制的に廃業状態に変更することができること。

業務名	動物取扱業
-----	-------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
修正		26 - 1	申請・届出中のデータについては、登録内容の修正ができること。ただし、各処理で決裁処理が行われた申請・届出については修正できないようにすること。
		- 2	確定済みデータについては、異動履歴を残さない形でのデータ修正ができること。
責任者		27 - 1	施設ごとに責任者の情報を個別に登録できること。
		- 2	氏名入力によりふりがな入力支援があること。
		- 3	責任者の「要件」について登録ができること。
		- 4	「説明員(外)」「説明員(内)」の情報については、責任者の1番目に登録された情報を引き継げること。
講習会受講管理		28 - 1	責任者に対する講習会の予定が登録できること。
		- 2	予定された講習会に対する参加案内を作成できること。
		- 3	参加案内の対象者は、登録されている責任者・説明員の中から条件を指定して抽出し、登録できること。条件には「前回受講日」が含まれること。
		- 4	登録された講習会の参加予定者に対して、一括で受講／未受講の登録ができること。
		- 5	登録された講習会の参加予定者を一覧形式で照会することができること。照会されたデータに対して、個別に「受講／未受講」の登録ができること。
		- 6	登録された講習会の参加予定者に対して、宛名ラベルの印刷ができること。
		- 7	登録された講習会の参加予定者に対する一覧表を印字できること。
監視	計画機能	29 - 1	登録されている台帳データで立入検査、監視の計画策定ができること。このとき、計画の対象は検索できること。
		- 2	計画登録時に、監視・調査の担当者を登録できること。
		- 3	登録されている計画データを一覧形式で検索できること。検索結果から調査管理票・許可台帳の印刷ができること。
		- 4	計画データは変更することができること。
		- 5	登録されている調査監視情報を一覧表形式で出力できること。印刷条件には「担当者」「調査監視日」が指定できること。また、「調査開始日」「事業所番号」「区分」「調査監視番号」「業種」による並べ替えができること。
		- 6	検索された計画データをCSVで出力できること。
	結果登録	30 - 1	監視日はカレンダーによる入力支援があること。
		- 2	担当者については登録データから選択できること。計画時に登録した担当者があらかじめ入力されていること。
		- 3	同一施設の別業種に対するデータについては、同一の監視結果を一度に登録できること。
		- 4	改善期限・コメントに対して入力できること。
		- 5	監視結果については、○、×、-から選択して入力できること。
		- 6	監視結果の履歴管理ができること。
		新	監視結果の印刷ができること。
検索	未確定許可の検索	31 - 1	各種条件により検索ができること。また、検索結果は容易に並べ替えできること。
		- 2	処理の進捗状態(「受付」「審査中調査」「起案」「決裁」の各状態)で検索できること。また、施行、取り下げ、削除の未確定状態から遷移済みのデータについても検索できること。
		- 3	入力した条件を一括してクリアする機能を有していること。
		- 4	その他下記の項目で検索ができること。 受付番号、收受番号、第1種・第2種区分、受付日、業種、受付区分(登録申請、変更届出、等)、調査希望日、調査区分、事業所情報(事業所番号、かな名称、漢字名称、住所)、申請者情報(申請者番号、かな名称、漢字名称、住所)
		新	検索結果から宛名ラベルを作成できること。
	確定許可の検索	32 - 1	各種条件により検索ができること。また、検索結果は容易に並べ替えできること。
		- 2	許可の状態(「有効期限内」「有効期限内」「期限切れ」「廃業」「現認廃業」)で検索できること。
		- 3	検索結果を選択し、台帳印刷、更新申請書の印刷ができること。
		- 4	検索結果をCSVファイルとして出力できること。
		新	検索結果から宛名ラベルを作成できること。
データの削除		33 - 1	不要なデータの削除ができること。ただし、「未確定許可」は「決裁済」のものは削除できないこと。また、「確定許可」は「廃業」状態以外のものは削除できないこと。
		34 - 1	登録されているデータの現在の内容、および履歴の内容が画面上で確認できること。
許可情報		- 2	許可ごとの履歴が確認できること。また、行政処分などの履歴の追加・修正ができること。
		その他	35 - 1
- 2	汎用的に使えるチェック管理項目が10個以上あり、登録ができること。また、チェック管理項目の項目名はマスで編集できること。		
- 3	添付ファイル(図面・写真等の電子データ)を登録できること。		

業務名		動物取扱業		
システム機能要件一覧				
分類	機能・処理	NO	詳細項目	
		- 4	施設の図面等をスキャナで読み込み、画像ファイルとして管理できること。	
		- 5	各マスタについて、作成・更新・削除ができること。	
		- 6	システムで使用する各種マスタの編集が容易にできること。また、この処理を行える職員を制限できること。	
		- 7	施設名、開設者名、動物取扱責任者名、住所(所在地)について、外字対応ができること。	
		- 8	検索結果を表示する場合に表示する項目を任意に設定できること。また、その設定は同一職員が次にシステムを使用するときも有効であること。	
		- 9	1か月以内に期限が近付いた台帳がある場合、一覧で確認できること。	
作表	一覧表	36 - 1	登録申請受付の一覧表を印字できること。印刷条件として「受付日」「登録日」「状態」が指定できること。また、受付日、受付番号、業種コードによる並べ替えの順序が指定できること。	
		- 2	変更届出受付の一覧表を印字できること。印刷条件として「受付日」「施行日」「状態」が指定できること。また、受付日、受付番号、業種コード、変更事由による並べ替えの順序が指定できること。	
		- 3	更新申請受付の一覧表を印字できること。印刷条件として「受付日」「更新日」「状態」が指定できること。また、受付日、受付番号、業種コードによる並べ替えの順序が指定できること。	
		- 4	廃業届出受付の一覧表を印字できること。印刷条件として「受付日」「施行日」「状態」が指定できること。また、受付日、受付番号、業種コード、廃業事由による並べ替えの順序が指定できること。	
		- 5	登録済み台帳情報の一覧表を印字できること。印刷条件として「登録年度」「登録日」「有効期限末日」「状態」「受付保健所」が指定できること。また、登録年月日、登録番号、業種コードによる並べ替えの順序が指定できること。	
	登録証	37 - 1	登録されている台帳の登録証を印刷できること。	
		- 2	印刷条件として交付日が選択できること。	
		- 3	新規、更新などが行われたあと、登録証が未印刷のデータのみを簡単に指定し、印刷できること。	
		- 4	印影の印刷有無が選択できること。	
	苦情	共通事項	38 - 1	日付は和暦による表示でカレンダーによる入力支援があること。
- 2			住所・所在地については郵便番号から住所の入力支援があること。住所から郵便番号入力支援があること。	
- 3			登録データの照会・修正・削除処理ができること。	
- 4			担当者の入力は登録データから選択できること。	
基本情報		39 - 1	苦情受付の基本情報が登録できること。基本情報では、以下の項目が登録できること。 受付日、相談者情報(匿名希望の有無、氏名、電話番号、住所、苦情内容区分、動物分類、苦情詳細)	
		- 2	苦情内容区分、動物分類については、あらかじめ登録されているマスタから選択して登録できること。	
		- 3	指導先事業所の情報が許可台帳情報と紐づけて管理できること。	
対応履歴		40 - 1	苦情に対する対応履歴が登録できること。	
		- 2	対応履歴の情報として、対応日、担当者、対応内容が登録できること。	
		- 3	対応履歴については必要十分な複数の履歴が管理できること。	
その他		41 - 1	登録されているデータをCSV形式で出力できること。	
		- 2	添付ファイル(図面・写真等の電子データ)を登録できること。	
特定動物申請受付		共通事項	42 - 1	申請取り下げ処理および台帳削除処理ができること。
			- 2	申請受付時に入力しない項目は表示しないこと。
	- 3		「飼養保管補完情報」「識別措置」などの詳細情報が画面から直接閲覧できること。	
	- 4		複数の施設台帳を複数画面で立ち上げることができること。	
	- 5		収受簿へ登録された情報を引用できること。	
	- 6		既存の台帳情報から情報を引用できること。	
	申請者情報入力	43 - 1	申請者情報・届出者情報として以下の項目を入力できること。 住所、法人名称、法人名称カナ、氏名、氏名カナ、役職情報、電話番号、FAX番号	
		- 2	郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。	
		- 3	氏名入力によりふりがな入力支援があること。	
	特定動物情報入力	44 - 1	所在地については、郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。	
		- 2	特定動物の種類、飼養保管最大数、飼養保管数、飼養目的の情報について登録できること。	
		- 3	特定動物は動物種ごとに許可情報を管理できること。	
		- 4	特定動物の場合、特定動物の種類と数について、環境省で示されている特定動物リストに基づいて分類が出来ること。また、その分類ごとに動物の種類と数の管理ができること。	
		- 5	特定動物の詳細情報が登録できること。詳細情報としては、以下の情報が登録できること。 特定飼養施設の構造 および 規模に関する情報(構造、材質など)、飼養または保管の方法(点検方法、逸走防止措置など)、主な取扱者(住所、氏名など)、飼養保管開始予定日、調査希望日、欠格事項、事務担当者、備考、更新案内送付先、特定動物識別措置の実施に関する情報(識別措置の実施有無、特別措置対象、特別措置種類、など)	
	動物取扱業とのリンク	45 - 1	動物取扱業台帳情報とのリンク付ができること。対象とする動物取扱業の台帳情報については、検索画面を有するなど、データ検索ができること。	
	調査結果入力	46 - 1	調査項目については、あらかじめパターンを登録できること。	

業務名		動物取扱業	
システム機能要件一覧			
分類	機能・処理	NO	詳細項目
	イメージ登録	- 2	実地調査を行った調査員を登録できること。
		- 3	コメント、指導内容など、実地調査に特化した備考欄を有していること。
特定動物決裁処理	起案処理	47 - 1	特定動物の写真など、イメージデータを登録できること。
		48 - 1	入力内容の確認ができる「起案書」が印字できること。
		- 2	起案書に印刷する回覧ルートについてはマスタにて管理でき、利用者の操作によって変更ができること。
	決裁処理	- 3	申請時に登録したデータに対して「起案日」を登録することで、データの状態を「起案」として管理できること。
		49 - 1	申請時に登録したデータに対して「決裁日」を登録することで、データの状態を「決裁」として管理できること。
		- 2	「施行日」を登録することで、申請処理中のデータを「確定」データとして管理できること。
- 3	「施行日」を登録することで、「許可証」の印刷ができること。		
特定動物変更届出	変更内容登録	50 - 1	受付日は和暦による表示で、カレンダーによる入力支援があること。
		- 2	申請事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。
		- 3	画面にて指定した変更事由以外の情報については参照表示とすること。
		- 4	指定により同時に複数の変更事由に対する入力が一度に変更できること。
		- 5	同一事業所の全業種に対して共通の変更事由については、すべての業種に対して一度に操作ができること。
		- 6	変更対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
		- 7	登録時、画面上で変更対象許可の情報を確認できること。
	調査結果入力	51 - 1	実調結果の変更が登録できること。
		- 2	調査不要の変更事由であるときは、調査データの登録を省略できること。
	起案処理	52 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
	決裁処理	53 - 1	決裁日を入力し、変更起案の内容を決裁できること。
		- 2	「施行日」を登録することで、申請処理中のデータを「確定」データとして管理できること。
		- 3	「施行日」を登録することで、「許可証」の再印刷ができること。
		- 4	変更日によって決裁された変更届出内容を有効にすること。
	特定動物更新申請	更新内容登録	54 - 1
- 2			申請事項は登録データから選択可能等、入力しやすいものであること。
- 3			更新申請の操作にて、登録内容の編集ができること。
- 4			特定動物の種類については、更新元データから変更できないこと。
申請者情報入力		55 - 1	郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。
		- 2	氏名入力によりふりがな入力支援があること。
		- 3	代表者区分は登録データから選択できること。
特定動物情報入力		56 - 1	所在地については、郵便番号から住所の入力支援があること、住所から郵便番号入力支援があること。
		- 2	飼養保管最大数、飼養保管数、飼養目的の情報について登録できること。
		- 3	以下の特定動物の詳細情報が変更できること。 特定飼養施設の構造 および 規模に関する情報(構造、材質など)、飼養または保管の方法(点検方法、逸走防止措置など)、主な取扱者(住所、氏名など)、飼養保管開始予定日、調査希望日、欠格事項、事務担当者、備考、更新案内送付先
調査結果入力	57 - 1	調査項目については、あらかじめパターンを登録できること。	
	- 2	実地調査を行った調査員を登録できること。	
	- 3	コメント、指導内容など、実地調査に特化した備考欄を有していること。	
特定動物廃止届出	廃止届出内容登録	58 - 1	廃止対象許可は台帳番号の入力により検索できること。
		- 2	登録時、画面上で廃止対象許可の情報を確認できること。
		- 3	同一飼養施設に対する複数特定動物の廃止をまとめて一括で処理できること。
		- 4	廃止理由を登録できること。
	廃止起案	59 - 1	登録の内容をもとに起案書が印刷できること。
廃止決裁	60 - 1	決裁日を入力し、廃止起案の内容を決裁できること。	
	- 2	廃止年月日によって決裁された廃止届出内容を有効にすること。	
許可情報(特定動物)		61 - 1	登録されているデータの現在の内容、および履歴の内容が画面上で確認できること。
		- 2	許可ごとの履歴が確認できること。また、行政処分などの履歴の追加・修正ができること。
保護動物管理 (保護収容譲渡動物電子カルテ)	保護動物登録	62 - 1	保護した動物の情報を入力できること。
		- 2	保護した動物の情報として下記の項目を管理できること。 (管理番号、センター搬入日、収容理由、処分日、処分内容(処分・譲渡・死亡)、マイクロチップ番号、マイクロチップ装着日、マイクロチップ登録状況、動物種類、成・子・離乳前の別、性別、毛色、生年月日、同腹頭数、受入時体重、譲渡時体重、特徴、飼育場所(履歴5件まで)、飼育場所移動日、避妊去勢手術実施状況、譲渡先情報、処分・検査情報)
		- 3	保護した動物の写真を登録し、画面上で確認できること。
		- 4	写真以外にも関連するWordファイルやPDFファイル等を登録できること。

業務名	動物取扱業
------------	--------------

システム機能要件一覧

分類	機能・処理	NO	詳細項目
		- 5	一般譲渡先、及びボランティア譲渡先の情報は、登録済みの譲渡先データから引用できるなど入力負荷を減らす仕組みがあること。
		- 6	登録済みの保護動物の台帳情報を引用して、新規に保護動物の登録を行う際の入力負荷を減らす仕組みがあること。
		- 7	ボランティア譲渡の場合、再譲渡日や譲渡の結果、報告書提出日等を追加で登録できること。
		- 8	処方・検査情報として、狂犬病予防接種(犬のみ)、ワクチン処方、フィラリア検査(犬のみ)、フィラリア薬処方(犬のみ)、ノミ・ダニ薬処方、消化管内寄生虫薬処方、コクシジウム駆除薬処方(猫のみ)、検便、パルボウイルス検査(猫のみ)、FIV/FeLV(猫のみ)、その他処方・検査などの情報が登録できること。
		- 9	処方・検査情報の入力に際しては、薬品名などはドロップダウンからの選択とし、入力負荷を減らすこと。
		- 10	その他検査の登録毎に最大10枚まで写真を登録し、画面上で確認できること。
		- 11	その他処方・検査情報の入力に際しては、入力負荷を減らすために、検査結果の表記に用いる単位や略号、及び結果記載のテンプレートを呼び出すことができる機能があること
	保護動物検索	63 - 1	各種条件により検索ができること。また、検索結果は容易に並べ替えができること。
		- 2	処理の進捗状態(「収容済」「譲渡受付中」「譲渡決定」「処分済」の各状態)で検索できること。
		- 3	その他下記の項目で検索ができること。 管理番号、収容理由、センター搬入日、処分内容(処分・譲渡・死亡)、譲渡先ボランティア名、動物種類、性別、成・子・離乳前の別、生年月日、犬の登録番号、毛色、特徴、備考、マイクロチップ装着日、マイクロチップ番号、マイクロチップ登録状況
		- 4	入力した条件を一括してクリアする機能を有していること。
		- 5	検索結果をCSVファイルとして出力できること。
	一般譲渡先登録	64 - 1	一般譲渡先(譲渡希望者)の情報を登録できること。
		- 2	一般譲渡先の情報として下記の項目を管理できること。 (管理番号、受付日、譲渡希望動物、現在飼育動物、希望動物の飼育経験、氏名、住所、年齢、電話番号(自宅)、電話番号(日中)、FAX番号、メールアドレス、住居形態(戸建・集合/賃貸・持家)、家族構成)
		- 3	保護動物の譲渡先として登録された場合、その譲渡日と譲渡動物の情報が記録されること。
	一般譲渡先検索	65 - 1	各種条件により検索ができること。また、検索結果は容易に並べ替えができること。
		- 2	処理の進捗状態(「未譲渡」「譲渡受付中」「譲渡決定」「譲渡済」の各状態)で検索できること。
		- 3	その他下記の項目で検索ができること。 管理番号、受付日、譲渡日、譲渡希望動物、現在飼育動物、希望動物の飼育経験、氏名、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス
		- 4	入力した条件を一括してクリアする機能を有していること。
		- 5	検索結果をCSVファイルとして出力できること。
	ボランティア登録	66 - 1	ボランティアの情報を登録できること。
		- 2	ボランティアの情報として下記の項目を管理できること。 (登録番号、登録日、扱う動物の種類及び数、個人・団体の別、代表者氏名、代表者住所、代表者電話番号、事業所名、事業所所在地、事業所電話番号、メールアドレス、指定メンバーの氏名・住所・電話番号、備考)
	ボランティア検索	67 - 1	各種条件により検索ができること。また、検索結果は容易に並べ替えができること。
		- 2	その他下記の項目で検索ができること。 登録番号、登録日、扱う動物、個人・団体の別、事業所名、事業所所在地、事業所電話番号、代表者氏名、代表者住所、代表者電話番号、指定メンバー氏名、指定メンバー住所、指定メンバー電話番号
		- 3	検索結果をCSVファイルとして出力できること。
	帳票印刷	68 - 1	以下の帳票を印刷できること。 ・名札 ・健康管理簿 ・健康管理メモ ・助成金交付申請書 ・一般譲渡申請書 ・ボラ譲渡申請書/報告書 ・マイクロチップ装着証明書(マイクロチップ識別番号バーコード表示を含む) ・登録申請書 ・犬登録申請書 ・犬変更届 ・犬報告書 ・乳のみ猫メモ ・宛名ラベル